

市報 ぎょうだ

2~3

太陽光発電システム設置促進への
取り組みがスタート

4~7

平成24年度の一般会計予算が決まりました

2012 April

4

平成24年

No.790



行田エコタウン ~ 官民連携 県内初 地産地消 設置補助8万円継続 ~

太陽光発電システム 設置促進への取り組みがスタート

- 1 初期投資を大幅に軽減!
- 2 安心の最長10年月々定額払い!
- 3 節電努力による売電でさらにお得!
- 4 10年の長期保証付きでアフターサービスも安心!
- 5 市内事業主提供・世界最高水準のシステムをより安く!



小川工業(株)

(桜町1-5-16 ☎556-3100)



メーカー シャープ
素 材 多結晶シリコン
税込価格 4.0kW・158万円

システム設置協力 事業主(50音順)

注目1

住宅用として耐久性・発電量・サポート体制・設置実績トップクラス!

注目2

世界最高水準・安心の国内メーカー結晶シリコン系太陽電池が勢ぞろい!

※診断、相談、シミュレーションは各事業主にご連絡をお願いします。

市民限定特別融資創設金融機関(50音順)

金 利 固定
融 資 額 200万円以下
返済期間 最長10年
受付期間 4月1日~平成27年3月31日
※融資の問い合わせは各金融機関にご連絡をお願いします。

熊谷商工信用組合行田支店

(天満3-16 ☎552-1011)

金利 3.2%
(借入期間10年の支払い例)
融資額150万円の場合 月々14,623円
融資額200万円の場合 月々19,497円
組合員資格のない方は出資金1,000円要、完済後払い戻し可

サイカン工業(株)

(栄町5-3 ☎553-0111)



メーカー 京セラ
素 材 多結晶シリコン
税込価格 3.9kW・198万円

オオノガス(株)

(桜町1-22-23 ☎553-0391)



メーカー 京セラ
素 材 多結晶シリコン
税込価格 4.03kW・210万円

ほくさい農業協同組合行田中央支店

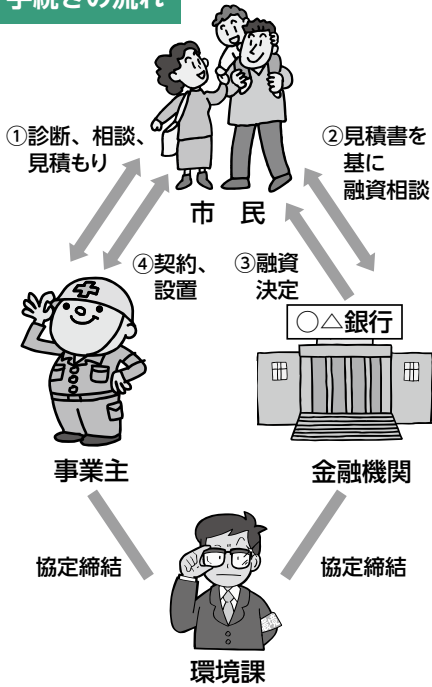
(富士見町1-8-1 ☎556-1171)
金利 3.0%(内一括前取保証料0.7%)
(借入期間10年の支払い例)
融資額150万円の場合 月々14,004円
融資額200万円の場合 月々18,672円
組合員資格のない方は出資金10,000円要、完済後払い戻し可

武蔵野銀行行田支店

(行田4-5 ☎556-3195)

金利 3.85%
(借入期間10年の支払い例)
融資額150万円の場合 月々15,080円
融資額200万円の場合 月々20,107円
※市内のほかの金融機関では、通常の融資を用意していますので、そちらもご利用ください。

手続きの流れ



地球温暖化対策はもとより、東日本大震災に伴う原発事故により、世界中で自然エネルギーに対する関心が高まる中、本市は昨年、埼玉県の「環境みらい都市」の認定を受け、地球に優しい行田エコタウンの創出に向けた取り組みに力を注いでいます。

そのような中、住宅用太陽光発電システムのさらなる設置率向上を目指し、民間活力を活用した行田ならではの新たな市民サービスを開始します。

- 注意1 スレート傾斜屋根一面設置の場合とします。モジュール、パワーコンディショナー、架台および発電モニターならびにそれらの取り付け工事および配線工事費を含みます。※足場工事は含みません。
- 注意2 4キロワット相当を標準とした価格です。設置できるパネルの大きさは、屋根の形状により異なりますので、事業主を選定のうえ、設置診断、相談、見積もり(いずれも無料)を依頼してください。

(株)ファイブイズホーム

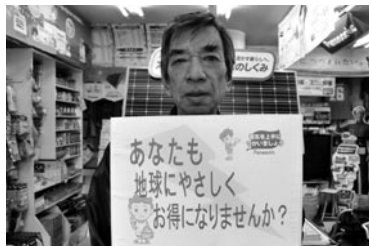
(持田3-2-17 ☎556-7785)



メーカー シャープ
 素 材 単結晶シリコン
 税込価格 4.008kW・188万円

パナハートフカイ

(城西3-9-6 ☎554-5747)



メーカー パナソニック
 素 材 単結晶シリコン+薄膜アモルファスシリコン
 税込価格 4.0kW・200万円

埼玉ソーラー機器(株)

(持田1-1-26 ☎553-1541)



メーカー シャープ
 素 材 多結晶シリコン
 税込価格 4.0kW・168万円

(株)むかさ商店

(忍2-11-15 ☎553-2741)



メーカー 長州産業
 素 材 単結晶シリコン
 税込価格 4.01kW・230万円

東日本メディコム(株)

(斎条128 ☎550-3330)



メーカー パナソニック
 素 材 単結晶シリコン+薄膜アモルファスシリコン
 税込価格 4.10kW・178万円

(株)清水アーネット

(忍2-19-1 ☎525-2131)



メーカー ノーリツ
 素 材 多結晶シリコン
 税込価格 3.99kW・198万円

▶この記事に関する問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530



平成24年度の 一般会計予算が決まりました

平成24年度の予算編成にあたり

昨年3月11日に発生した東日本大震災は、被災地のみならず、日本全国に甚大な被害を与えました。大震災の発生以降、被災地への復旧・復興支援、原発事故に伴う放射能汚染への不安に加え、経済危機への早急な対応など、複合的な課題が重くのしかかっています。

地方財政については、地域主権改革に沿った財源の充実を図るため、地方交付税は平成23年度とほぼ同額確保されますが、景気低迷による地方税収の減収や、社会保障関係費の大幅な増加も見込まれるため、持続可能な行財政運営を堅持するにはさらなる努力が求められます。

こうした状況の中で編成された本市の平成24年度予算は、引き続き財政健全化の取り組みを継続する一方で、第5次行田市総合振興計画の実現に向け、まちづくりの基本理念である「ひと・地域・まち」の3つの“元氣”を創出する施策について重点的に予算を配分しました。また、震災を教訓とした防災・減災体制の充実、あるいは再生可能エネルギーの普及をはじめとする環境施策についても、併せて取り組みを加速するための予算となっています。

保健・福祉施策では、市民協働による生活習慣病予防や行田オリジナル体操による健康長寿運動など「健康づ

くり活動プロジェクト」事業を新たに開始するほか、中学校卒業まで拡大した子ども医療費や肺炎球菌・ヒブ・子宮頸がんの3種の小児ワクチン接種、不妊治療に対する助成の継続などに取り組みます。**環境施策**では、ペットボトルの分別収集を開始するほか、自治会既存のすべての防犯灯LED化、住宅用太陽光発電システムや住宅用高効率給湯器の設置補助など、行田エコタウン推進事業を展開します。**教育施策**では、全国の先駆けとなった少人数学級編制や英語教育活動などを継続するとともに、総合公園テニスコートの改修をはじめとする生涯活動の環境整備などに取り組みます。**産業・経済・観光施策**では、産業振興に係る将来構想の策定などに新たに取り組むほか、延期されていた映画「のぼうの城」の公開を契機とした各種事業を展開し、行田の魅力を全国に発信するとともに、行田産ブランドの確立や地産地消の推進などを図ります。そのほか、公共施設などの耐震化や地域支え合いの体制づくりの強化など、防災・減災も踏まえた安心・安全の確保に努めていきます。

厳しい財政環境が続く中、市民の皆さんとの創意工夫によるまちづくりを進め、“夢”を持てるまちの実現を目指して、全力で取り組んでいきますので、ご理解とご協力をよろしく願いたします。



会計別の当初予算額

会 計 名		平成 24 年度	平成 23 年度	増減額	増減率(%)
一 般 会 計		23,680,000	24,530,000	△ 850,000	△ 3.5
特 別 会 計	国民健康保険	9,236,737	8,631,975	604,762	7.0
	下 水 道	2,289,339	2,179,293	110,046	5.0
	交通災害共済	25,227	25,201	26	0.1
	介護保険	5,071,437	4,650,167	421,270	9.1
	南河原地区簡易水道	131,589	133,844	△ 2,255	△ 1.7
	後期高齢者医療	709,601	648,547	61,054	9.4
	小 計	17,463,930	16,269,027	1,194,903	7.3
公営企業会計(水道)		2,426,009	2,544,304	△ 118,295	△ 4.6
合 計		43,569,939	43,343,331	226,608	0.5

(単位:千円)

歳入・歳出のポイント
 一般会計の予算規模は、前年度比3.5%減、額にして8億5千万円の減となりました。
 平成24年度は、地方統一選挙や地域振興基金積み立ての終了、国の子ども手当制度の見直しにより、総額8億3千万円の減額要因がありますので、それを除くと新たな施策の実施も含めて前年度予算と同程度の編成となっています。

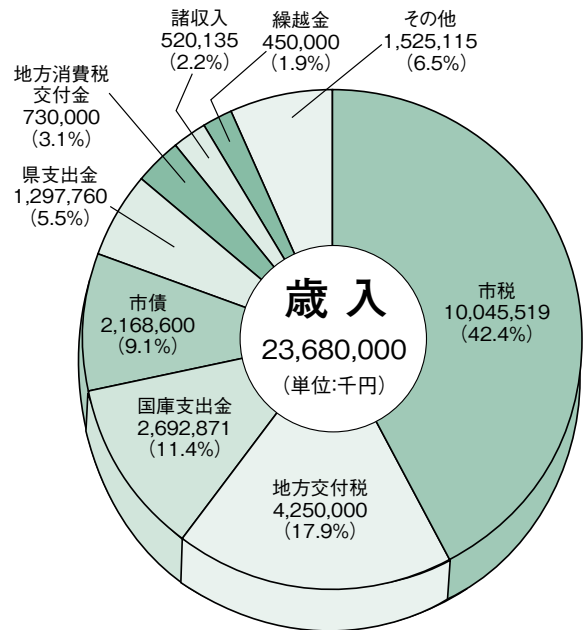
歳入

市税収入は、年少扶養控除の廃止や企業収益の回復傾向により、個人市民税・法人市民税ともに多少の増額が見込まれるものの、地価の下落や評価替えによる影響で、固定資産税の大幅な減額が見込まれることから、前年度と比較して3,923万5千円(△0.4%)の減となりました。

地方交付税は、地方財政計画により平成23年度とほぼ同額の確保や、市税の減収見込みを反映し、2億円(4.9%)の増となりました。

市債は、合併特例債を活用した地域振興基金への積み立てや桜ヶ丘公民館の建設が終了したことなどから、総額で、5億4,420万円(△20.1%)の減となりました。

繰入金は、市税や地方交付税などを合計した一般財源の減少により、財源不足を補うため、財政調整基金で、前年度同額の3億円、また、行田エコタウン創出事業に充てるため、地球温暖化対策基金で3,300万円の取り崩しを見込みました。



歳出

厳しい財政環境の中、既存事業の見直しなどによる財源確保を図り、新たな事業の実施や事業の拡充に努めました。

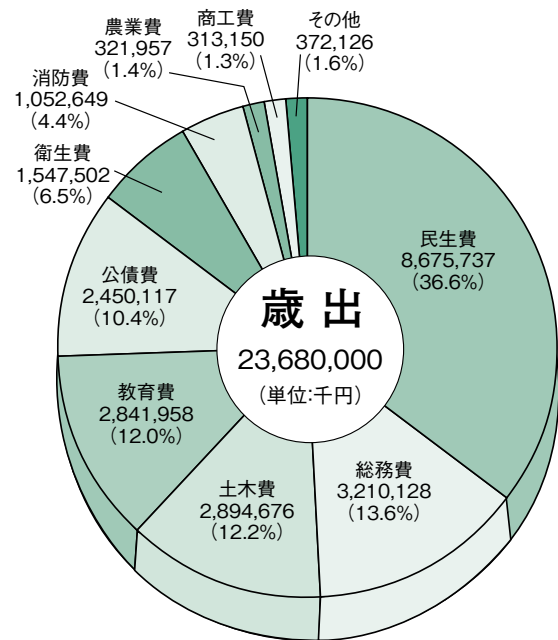
歳出の中で最も多いのは、民生費の86億7,573万7千円で、全体の36.6%を占め、前年度比では△0.3%、2,710万1千円の減となっています。これは、生活保護費や障害者自立支援などの給付が増大するなか、国の子ども手当制度の見直しなどによる減額が上回ったことによるものです。

2番目に多いのは、総務費の32億1,012万8千円で、全体の13.6%を占めています。

統一地方選挙経費の減額や地域振興基金積み立ての終了などにより、前年度比で△5.2%、1億7,629万7千円の減となりました。

3番目は、土木費の28億9,467万6千円で、全体の12.2%を占めています。総合公園野球場の改修終了や下水道事業への繰出金の抑制などにより、前年度比で△5.7%、1億7,400万7千円の減となりました。

教育費については、桜ヶ丘公民館の完成や、小・中学校校舎改修事業費の減額などにより、前年度比で△9.6%、3億351万9千円の減となりました。





平成24年度の主な施策と予算額

☆印は新規事業



だれもが健やかで幸せに暮らせる「やすらぎ」のまちづくり

☆健康づくり活動プロジェクト事業 118万円

各地区に「健康づくり活動推進員」を配置し、市民協働による生活習慣病の予防運動を実践するとともに、オリジナル体操を作成するなど、「体操で健康長寿」運動の推進を図ります。

○がん検診等委託事業 4,500万円

通常のがん検診を実施するとともに、一定年齢の方を対象として、女性特有のがん検診(子宮頸がん検診および乳がん検診)に加え、新たに大腸がん検診の無料クーポン券を配布します。

○小児用ワクチン接種助成事業 4,020万円

小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン、子宮頸がん予防ワクチンの3種の接種が無料で受けられます。

○子ども医療費支給事業 2億4,000万円

中学校卒業までの通院費用と入院費用を助成します。

☆発達障害巡回相談事業 162万3千円

市内保育園・幼稚園などにおける、発達障害に関する巡回相談を実施します。

○放課後児童対策事業 1億3,013万8千円

学童保育室の運営における指導員体制の充実を図るとともに、運営補助、ファミリー・サポート・センターの会員間による送迎支援を活用した学童保育室送迎支援事業を行います。

生活基盤が充実した便利で「快適」なまちづくり

○都市計画マスタープラン策定事業 505万8千円

都市計画の基本方針である都市計画マスタープランを、平成23年度から2カ年で策定しています。

☆出水対策異常通報装置設置事業 120万円

豪雨時の安全確保のため、排水ポンプ施設の運転に異常が生じた際の通報装置を設置します。

○総合公園整備事業 2,500万円

老朽化に伴うジョギングコースの改修などを行い、公園施設の充実を図ります。

○快適な公園トイレ改修事業 1,282万5千円

市内2カ所の都市公園(八幡山公園、堀の内公園)のトイレを水洗化します。



○市営住宅改修事業 4,100万円

中斉住宅へ太陽光発電設備を設置するなどの改修工事を実施するほか、住宅の長寿命化計画を策定し、適正な維持管理に努めます。

○市内循環バス運行及び利用促進事業 7,789万円

全6路線での運行を行うとともに、創意工夫により、利便性の向上と利用促進を図ります。



豊かな自然と共生した「うるおい」のあるまちづくり

○住宅用太陽光発電システム設置補助事業 1,200万円

自然エネルギーの有効活用と地球環境への負荷の軽減を図るため、住宅用太陽光発電システムの設置者に対する補助を行います。

☆住宅用高効率給湯器設置補助事業 200万円

自然エネルギーの有効活用と地球環境への負荷の軽減を図るため、住宅用高効率給湯器の設置者に対する補助を行います。

○森づくり環境再生事業 400万円

自然環境の保全の重要性を次世代に伝えるため、植樹祭を行います。

☆防犯灯LED化事業 6,840万円

省エネルギー機器の導入による地球環境への負荷の軽減を図るため、自治会防犯灯6,000灯すべてを計画的にLED照明へ更新します。

☆環境基本計画策定事業 400万円

平成25年度までの2カ年で、環境基本計画の改訂を行います。

☆ペットボトルリサイクル事業 542万4千円

平成25年1月から、全地区でペットボトルの分別収集を開始します。



活気と活力に満ちた「にぎわい」のあるまちづくり

○「のぼうの城」観光客誘致推進事業 4,206万1千円

映画「のぼうの城」がもたらすさまざまな効果を活用し、忍城おもてなし甲冑隊によるPR活動を実施するとともに、特別先行試写会やシンポジウム、バスツアーなどを実施することで、行田の魅力を全国に発信し、観光客誘致の推進を図ります。

○B級グルメ大会開催事業 250万円

地元農産物を使用した物産の販売、県内各地のB級ご当地グルメを集め、農工商連携によるグルメイベントを開催し、商工業の振興とまちの活性化を図ります。

○田んぼアート米づくり体験事業 800万円

県産米「彩のかがやき」および「古代米」を利用して、図柄を280アールの田に描く田んぼアート米づくり体験事業を行うとともに、「観光地・行田」のPRを行います。

○軽トラ朝市開催補助事業 50万円

地産地消の取り組みを進めるために、定期開催を実施し、地元農産物の普及・促進を図ります。

☆産業振興ビジョン策定事業 300万円

今後の産業振興施策を展開するため、現状を分析し、産業振興のための将来構想を策定します。

「安心と安全」に支えられたまちづくり

○消防施設整備事業 1億6,931万7千円

救急・防災体制の強化を図るため、消防団庁舎の整備や消防ポンプ自動車の更新などを行います。

☆公共施設耐震診断事業 2,605万円

震災を教訓とした防災・減災体制の強化・充実を図るため、保健センターや市立保育園、地域公民館など13施設の耐震診断を実施します。

☆防災行政無線更新事業 500万円

老朽化している子局の更新を進めるため、音達劣化度調査および改修設計を行います。

○安心生活創造事業 264万1千円

高齢者などが地域で安心して暮らせるよう、見守りや買い物支援などの支え合いの体制づくりを行います。



○いきいき・元気サポーター養成事業 119万2千円

高齢者などに対し、日常生活における身の回りの支援を行うため、いきいき・元気サポーターを養成します。

○消費生活センター事業 327万5千円

消費生活相談を週4日から週5日に拡大し、消費生活における情報提供や相談窓口の充実を図ります。



未来をひらく人材と文化を「はぐくむ」まちづくり

○少人数学級編制事業 1億2,191万5千円

23人の市費負担教職員を採用し、小学1年生から3年生まで、および中学校全学年を対象として少人数学級編制を行います。

○小学校英語活動推進事業(「元気なぎょうだ」のびのび英語教育事業)478万円

本市独自のカリキュラムの策定や教材を作成することにより、小学校全学年で英語教育活動を行います。

○小・中学校施設整備事業 5,901万9千円

小・中学校への太陽光発電設備の設置に向け、建物調査を行うほか、星宮小学校および北小学校の校舎外部改修工事などを行います。

○ブックスタートおよびセカンドブック事業 202万6千円

本に親しむための幼児を対象としたブックスタート事業に加え、読書に親しむ機会を継続して確保するため、新入学児童を対象としたセカンドブック事業を実施します。

☆総合公園テニスコート整備事業 6,000万円

老朽化した総合公園のテニスコートの改修を行います。



支え合い、元気に暮らせる「ふれあい」のまちづくり

○自治会施設建設費補助事業 2,350万円

地域活動の拠点である自治会集会所の施設整備について、建設費や修繕費などに対する助成を行います。

○地域活性化活動補助事業 50万円

地域活性化に資する地域の自発的な取り組みを支援するために補助を行います。



市民に期待される「信頼」のまちづくり

○市庁舎耐震補強改修事業 4億4,406万4千円

平成22年度から24年度までの継続事業で、市役所庁舎の耐震補強および改修工事を行い、来庁者などの安全を確保するとともに、バリアフリーの観点からエレベーターの設置を行います。

☆市税等電話催告業務委託事業 822万1千円

市税などの督促状発付者などに対して電話催告を行い、早期納税を促し、収納率の向上を図ります。

▶問い合わせ 財政課財政担当(内線326)

「第3次ぎょうだ男女共同参画プラン」を策定しました ～男女がともに参画できる社会の実現を目指して～

豊かな市民生活と本市の持続的発展のためには、性別にかかわらず、誰もが自ら希望するライフスタイルを主体的に選択でき、生き生きと暮らせる男女共同参画社会の実現が不可欠です。

「第3次ぎょうだ男女共同参画プラン」は、平成24年度から平成33年度までの10年間を計画期間とし、現在の社会情勢やDV計画、東日本大震災などの防災の視点などを取り入れたプランとなっています。

また、本市を取り巻く状況と課題を踏まえ、条例に位置付けられている基本理念（1）男女の人権尊重（2）性別による固定的な役割分担の解消（3）方針立案および決定への参画機会の確保（4）男女の家庭生活の円滑化（5）男女の生涯にわたる健康な生活（6）国際的協調にのっとり、男女共同参画社会の形成を目指すため、5つの基本目標を掲げ重点施策の推進を図っていきます。

●●● 推進計画 ●●●

基本目標Ⅰ 男女共同参画の体制づくり

しくみを作ろう

重点施策1 男女共同参画に関する推進体制の強化

- ・担当部署の機能の充実を図るとともに、「行田市男女共同参画推進条例」の適切な運用を図ります。
- ・計画進行チェック体制の強化を図ります。
- ・「V I V Aぎょうだ」の拠点機能強化を図ります。

重点施策2 政策決定過程における男女共同参画の推進

- ・審議会等委員や女性管理職の登用を図ります。
- ・女性の人材育成に努めます。

重点施策3 市民との連携による男女共同参画の推進

- ・男女共同参画を推進するための地域活動に、市民・団体・事業者などが参画しやすい体制づくりを推進します。
- ・女性団体への支援とネットワーク化を図ります。

基本目標Ⅱ 男女共同参画の環境づくり

ワーク・ライフ・バランス
を図ろう

重点施策4 男女の仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)

- ・市民や事業者に向けて、仕事と生活の調和への意識啓発を図ります。
- ・庁内における仕事と生活の調和の実現を図ります。

重点施策5 経済社会における男女共同参画の推進(雇用機会均等)

- ・女性が新しい分野へチャレンジし、生涯にわたりキャリアを形成していくための支援を行います。
- ・雇用環境の改善や職場における健康対策などの取り組みを推進します。

重点施策6 子育てしやすい環境の整備・充実

- ・子育て関連の相談サービスの充実、子育て中の市民の交流やネットワークづくりの支援を図ります。
- ・男性が子育てしやすい環境の整備を図ります。

基本目標Ⅲ 安全と健康を守るまちづくり

安心して暮らそう

重点施策7 男女共同参画の視点に立った防災・防犯体制の推進

- ・男女のニーズの違いや女性への配慮など防災および防犯分野における男女共同参画を推進します。
- ・地域活動における女性の積極的な参加を推進します。

重点施策8 生活上の困難に直面しやすい人々が暮らしやすい環境の整備

- ・困難を抱える人々の安定した生活と社会参加のための支援を行います。

重点施策9 生涯を通じた健康づくりへの支援

- ・生涯にわたる「性と生殖に関する健康と権利」についての理解を進めます。
- ・個々のニーズに応じた健康支援、母子保健の充実に努めます。

DV対策基本計画

基本目標Ⅳ 女性に対する暴力のない社会づくり

暴力をなくそう

重点施策10 暴力のない社会づくりの推進

- ・企業・学校・地域などあらゆる場面で暴力は許さないという意識を醸成します。

重点施策11 DV被害者の安全確保と支援体制の充実

- ・相談体制の充実、被害者の保護や自立支援のための施策を総合的に実施します。
- ・子どもをはじめ、あらゆる虐待防止に努めます。

重点施策12 セクシャル・ハラスメント防止対策

- ・あらゆる場面において、セクシャル・ハラスメントに関する啓発活動を推進します。
- ・セクシャル・ハラスメントに関する相談体制の充実を図ります。

重点施策13 関連機関との連携の推進

- ・女性に対する暴力についての正しい認識の普及・啓発、被害者の立場に立った切れ目のない支援を実施します。

基本目標Ⅴ 男女共同参画の意識づくり

意識を変えよう

重点施策14 性別による固定的な役割分担意識の解消

- ・性別による固定的な役割分担意識の解消のため、女性だけでなく、男性や子ども・若者を対象とした啓発事業を積極的に行います。

重点施策15 男女平等教育の推進

- ・次世代を担う子供たちが、個性と能力を発揮できるように、男女共同参画の考え方や、これに基づく自立および職業に対する意識を醸成し、将来を見通した自己形成を促します。
- ・あらゆる世代の市民が、自ら希望するライフスタイルを主体的に選択できるよう、男女共同参画についての理解促進を図ります。

●●● 計画の推進について ●●●

- ・目標達成に向けた進行管理は、成果指標の達成状況を含め行田市男女共同参画推進審議会へ報告し、この報告に基づく評価を同審議会から受け、計画がどの程度進んでいるかを市民に分かりやすい形で示すとともに、その後の取り組みの方向性に生かしていきます。
- ・意識啓発と併せて、拠点施設である男女共同参画推進センター「V I V Aぎょうだ」を核として、市民、事業者、教育機関、地域活動団体など多様な主体が連携・協働して取り組み、それぞれが抱える課題に男女共同参画の視点を取り入れて解決を図る実践的な活動を強化していきます。

▶問い合わせ V I V Aぎょうだ ☎556-9301

行田にお住まいの外国人の皆さん 外国人住民の住民基本台帳制度がスタートします



住民基本台帳法の一部を改正する法律が7月9日から施行されます。外国人住民の方も、日本人と同じく住民基本台帳法の対象となります。

注目1

外国人住民の方に住民票が作成されます

次に該当する方には、外国人登録原票記載事項証明書にかわり、住民票の写しが交付されます。



中長期在留者

3カ月以下の在留期間が決定された外国人や短期滞在・外交・公用の在留資格が決定された者以外の外国人。

特別永住者

「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」により定められている特別永住者。

一時庇護許可者または 仮滞在許可者

「出入国管理及び難民認定法」の規定により、一時的に庇護するための上陸の許可を受けた方や、難民認定申請を行い、仮に日本に滞在することを許可された外国人。

出生による経過滞在者または 国籍喪失による経過滞在者

外国人となった事由が出生や日本国籍喪失である方(その事由が生じた日から60日までの間は在留資格を有することなく在留することができます)。

※5月に仮住民票の記載内容を通知します

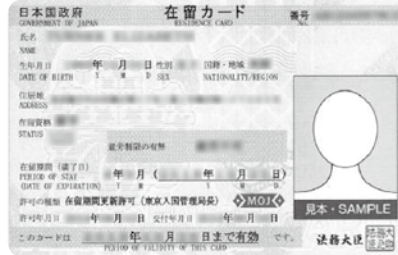
住民票の作成対象となる外国人の方には、外国人登録原票を基に仮住民票を作成し、記載内容を郵便で通知します。通知に記載した内容で住民票を作成しますので、通知が届いたら内容の確認をお願いします。通知の発送は5月を予定しています。

注目2 在留カード・特別永住者証明書が交付されます

「外国人登録証明書」が廃止され、「在留カード」または「特別永住者証明書」が交付されます。交付の対象となる外国人は次のとおりです。



在留カード



▶対象 中長期在留者の方(在留カードの申請・交付窓口は、入国管理局となります)。

特別永住者証明書



▶対象 特別永住者の方(特別永住者証明書の申請・交付窓口は、市区町村となります)。

※外国人登録証明書は、7月9日以降も一定の期間は、在留カードまたは特別永住者証明書とみなされます。

住所異動の届け出方法が一部変わります

7月9日以降に住所異動(転入・転居・転出)の手続きに来庁するときは、在留カードまたは特別永住者証明書(一定の期間は外国人登録証明書でも可)を持参してください。

また、転出の手続きを行うときは、転出地の市区町村に転出の届け出を行い、転出証明書の交付を受けた後、転入先の市区町村に転入の届け出を行う必要があります。

お願い

正確な外国人登録を

住民票は、外国人登録の情報を基に作成します。新しい居住地に引っ越しをしても、住所の変更を市区町村に届け出していない方は、住民票が作成されない場合があります。正しい住民票を作成するためにも、正確な外国人登録をしてください。

外国人登録は市民課でお願いします。

詳しくは総務省や法務省のホームページをご覧ください

- ・総務省ホームページ「外国人住民に係る住民基本台帳制度について」
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/zairyu.html
- ・法務省ホームページ「新しい在留管理制度がスタート！」
http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact_1/
- ・法務省ホームページ「特別永住者の制度が変わります！」
http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact_2/



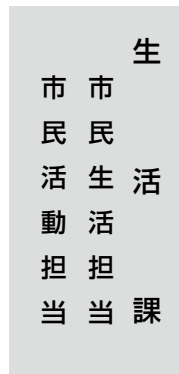
▶問い合わせ 市民課記録担当 (内線245・246)

4月1日から市役所の組織が変わりました

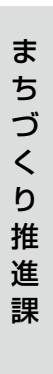
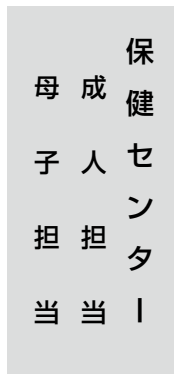
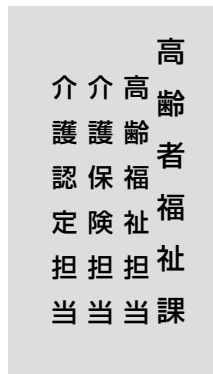
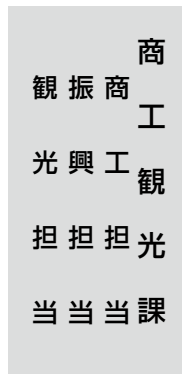
第5次総合振興計画および市長マニフェストの着実な推進と重要な課題に迅速に対応し、適切に解決するため、市役所の組織を一部変更しました。

変更前

▼課および担当の変更



▼担当の変更・新設

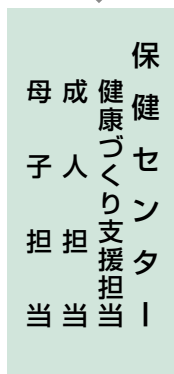
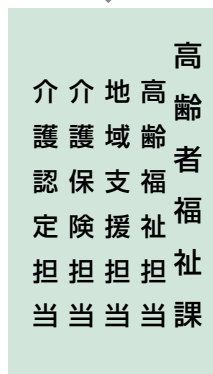
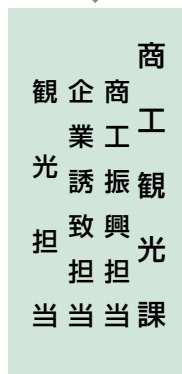
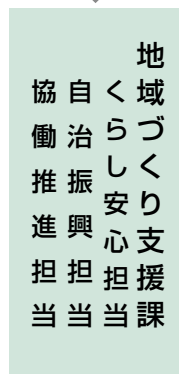


▼課名の変更

▼問い合わせ

企画政策課政策担当（内線311）

変更後



日曜開庁を休みます

市庁舎の耐震補強工事に伴い、次のとおり日曜開庁を休みます。

- ▶閉庁日 4月29日(日)、5月6日(日)
- ▶問い合わせ 財政課管財担当(内線327)

放射線量の測定を行っています

市内における放射線量の状況を把握、監視するために放射線量の測定を定期的に行っています。測定値については、「市報ぎょうだ」や市ホームページ、地域公民館(土・日曜日、祝日を除く)で公表しています。

放射線測定値(参考値)

・測定箇所 行田消防署本署地内 ・測定高 1メートル

測定日	測定時間	天候	測定値 (マイクロヘルム)
3月19日(月)	午前9時	晴れ	0.08
	午後3時	晴れ	0.08

- ▶問い合わせ 同課防災担当（内線282）

「市長のさわやか訪問」で多くの皆さんの声を聞きました

「市長のさわやか訪問」は、市民の目線に立った市政を推進することを目的とした広聴活動で、市長自らが企業や各種団体などに出向き、皆さんの生の声をお聞きするものです。

平成23年度は、企業・福祉施設・クラブなど全5カ所訪問し、それぞれの分野の最前線で活躍している皆さんと意見交換を行いました。

皆さんからいただいた意見や提言は、今後の市政運営に生かしていきます。

訪問日	訪問先
平成23年4月14日	しゃかりき堂仏像彫刻教室かんのん塾
平成23年6月2日	ニッコー(株)埼玉工場
平成23年8月2日	コスモプリンツ(株)
平成23年8月11日	(社)児童養護施設ケヤキホーム
平成23年10月21日	(株)風憩セココ

- ▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当（内線318）

放射線量低減の方法を紹介します

放射線量測定器の貸し出しを受けた市民の皆さんや、市がこれまでに測定した大気中の放射線量は、日常生活において健康に支障のないレベルです。

しかし、雨どいの排出口などは放射性物質が蓄積されやすく、周辺よりも放射線量の比較的高い場所(毎時1マイクロシーベルト以上)がこれまでに数箇所確認されています。こうした場所はいずれも局所的なもので、離れた地点では影響はありませんが、清掃などを行うことで放射線量を低減させることができます。

ここでは、比較的高い放射線量が測定された場合の対応策を紹介します。

Q. 周辺よりも高い放射線量となりやすい場所は？

A. 降雨により洗い流された放射性物質が集中して集まる場所です。

(例) 雨どいの排出口、集水ます、吹きだまりなど



雨どいの排出口



吹きだまり

Q. 放射線量を低減させる作業の手順を教えてください

A. (手順1) 準備

【服装】なるべく肌を出さない服装。

※マスク、手袋を着用すると安心です。



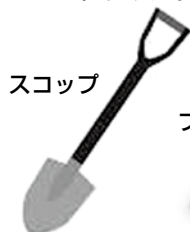
マスク



手袋

【必要なもの】

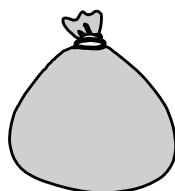
スコップ、ブラシなどの清掃用具、土のう袋など



スコップ



ブラシ



土のう袋

(手順2) 作業

※小さなお子さんとの作業はやめましょう。

地表面の処理



表土を削り取ります。放射性物質は地表にたまる性質があるため、5センチメートル程度削れば効果があります。

削り取った部分はきれいな土砂で覆ってください。

コンクリートなどの処理



水を掛けながら台所用洗剤などによりブラシで洗い流します。

(手順3) 削り取った土の処理

除去した土を土のう袋などに入れ、普段、人が立ち入らない庭の隅などに穴を掘って埋めてください。埋めた場所をきれいな土砂で覆うとより安心です。

※作業により除去した土砂などは、市で引き取ることはできません。国や県の指針に基づき、自分の敷地内で処理をお願いします。



(手順4) 作業終了後は必ず手洗いやうがいをしてください。

放射線量への対応は、市民の皆さんの理解と協力が必要です。市では、身近な生活環境の放射線量を知っていただくため、放射線量測定器の貸し出しを行っていますので、ぜひご利用ください。

▶お問い合わせ 防災安全課防災担当 (内線 282)

補助 住宅用太陽光発電システムの設置補助金を交付します

住宅用太陽光発電システムを設置する方を対象に補助金を交付します。



▶対象

- ・自らが居住する市内の住宅に電力を供給する目的で、1キロワット以上の発電システムを設置する方
- ・市税の滞納がない方
- ・建築基準法、都市計画法などの違反がない方
- ・行田市住宅改修資金補助金の交付を受けていない方

▶補助金額 1件80,000円

▶申請方法 環境課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入のうえ、4月2日(月)～12月28日(金)に直接同課へ提出してください。

▶注意 必ず工事着工前に申請してください。

▶その他 予算の範囲内での補助となりますので、補助予定数の150件(先着順)に達した場合は受付期間中でも終了します。なお、補助金申請状況は市ホームページに公開します(週1回程度更新)。

▶問い合わせ 同課環境政策担当 ☎556-9530

補助 住宅用高効率給湯器の設置補助金を交付します

住宅用高効率給湯器を設置する方を対象に補助金を交付します。



▶対象

- ・市内に自己の居住を主たる目的として所有している住宅に、未使用の補助対象給湯器を設置した方
- ・補助対象給湯器の保証書に記載されている購入年月日が平成24年4月1日以降の給湯器を設置した方
- ・市税の滞納がない方
- ・建築基準法、都市計画法などの違反がない方
- ・行田市住宅改修資金補助金の交付を受けていない方

▶対象給湯器および補助金額

- ・【二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート)】
1台につき20,000円
- ・【ガスエンジン給湯機(エコウィル)】 1台につき20,000円
- ・【潜熱回収型給湯器(エコジョーズ、エコフィール)】
1台につき10,000円
- ・【燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)】
1台につき50,000円

※補助対象経費が補助金の額の2倍を超えない場合は、補助金の交付対象に該当しません。

▶申請方法 環境課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入のうえ、4月2日(月)～平成25年3月8日(金)に直接同課へ提出してください。

▶その他 予算の範囲内での補助となりますので、予算額(200万円)に達した場合は受付期間中でも終了します。なお、補助金申請状況は市ホームページに公開します(週1回程度更新)。

▶問い合わせ 同課環境政策担当 ☎556-9530



報告 「エコライフDAY2011」冬の結果をお知らせします

エコライフDAYとは、省エネ・省資源など環境に配慮した一日を送り、簡単なチェックシートで温室効果ガスである二酸化炭素の削減量を把握し、ライフスタイルを見直すきっかけをつくる取り組みです。

本市では、市内の小・中学生とその家族に協力をいただき、平成23年12月5日から11日までの間の一日について実施しました。また、エコライフDAY実施の募集をしたところ、二持田第一自治会から応募があり、期間を設定して、実施していただきました。

今回のエコライフDAYにより削減できた二酸化炭素の量は8,847,262グラムとなり、3,751リットルのガソリンを燃焼させたときに排出する二酸化炭素の量と同じです。

参加区分	参加数(人)	二酸化炭素削減量(g)	一人当たりの削減量(g)	
小学校低学年(1～3年生)	児童	1,971	677,618	344
	家族、教職員	4,045	1,282,386	317
小学校高学年(4～6年生)	児童	2,006	1,809,022	902
	家族、教職員	2,551	2,297,591	901
中学校	生徒	1,883	1,699,423	903
	家族、教職員	656	562,719	858
一般	二持田第一自治会	95	72,359	762
市役所	職員など	597	446,144	747
合計	13,804	8,847,262	641	

※参加区分によってチェック項目が異なります。

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530

配布 これであなかもエコな生活に緑のカーテン用の苗を配布します

緑のカーテンとは、ツル性の植物で作る自然のカーテンで、窓から入る日差しを遮ったり、葉から蒸発する水分が周囲の湿度を下げたりするなど、夏季の冷房に掛かるエネルギー使用量を抑制する効果があります。本市では、地球温暖化対策の一環として、家庭での緑のカーテンの設置を推進しています。

▶配布日時 4月21日(土)午前9時30分～午後1時
※無くなり次第終了

▶配布場所 環境課(緑町13-12) ※市役所庁舎では配布しませんので、ご注意ください。

▶配布する植物 1世帯につき、ゴーヤの苗2株まで

▶対象 市内在住の方(先着200世帯)

▶その他

- ・必ず緑のカーテンを設置してください。
- ・設置に必要なネットや肥料などは、各自で用意してください。
- ・9月に募集を予定している「行田市緑のカーテンコンテスト」に応募してください。
- ・電話などでの予約は受け付けません。

▶問い合わせ 同課環境政策担当 ☎556-9530

募集 行田市森づくり環境再生実行委員会委員を募集します

「いのちを守る森づくり」は今年で5年目を迎えます。より良い森づくりを目指し、行田市森づくり環境再生実行委員会の実行委員を募集します。



- ▶ **活動内容** 「いのちを守る森づくり」の企画や運営
- ▶ **対象** 平日昼間に開催される実行委員会に参加できる方
- ▶ **募集人数** 5人(先着順)
- ▶ **応募方法** 住所、氏名、電話番号を明記のうえ、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。
※電話での申し込みも可
【郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市森づくり環境再生実行委員会(都市計画課内)
【FAX】553-4544
【Eメール】toshi@city.gyoda.lg.jp
- ▶ **問い合わせ** 同課公園担当 ☎550-1550

募集 行田市環境リサイクル審議会委員を募集します

本市では、ペットボトルの分別収集について審議する「行田市環境リサイクル審議会」を設置します。このたび、皆さんの意見を反映するため、審議会の委員を募集します。

- ▶ **応募資格** 満20歳以上の市内在住・在勤・在学の方で、平日昼間の審議会(年3回程度)に出席できる方。
ただし、次の方は応募できません。
(1) 応募日現在、すでに本市の審議会などの委員となっている方
(2) 市職員および市議会議員
- ▶ **募集人数** 3人
- ▶ **任期** 委嘱してから答申が終了するまで
- ▶ **応募方法** 住所、氏名、年齢、性別、電話番号、勤務先(または学校名)を明記のうえ、応募理由および市のごみ収集に関する考え(800字程度)を記入した書類(様式自由)を5月11日(金)(必着)までに持参または郵送で提出してください。
【持参・郵送】〒361-0031 行田市緑町13-12 行田市環境課
- ▶ **選考方法** 書類審査のうえ決定し、結果は全員に通知します。
- ▶ **問い合わせ** 同課環境業務担当 ☎556-9530

補助 合併処理浄化槽の設置に補助金を交付しています

本市では、河川の水質向上のため、し尿のほかに台所・洗濯・風呂などの生活雑排水を併せて処理する家庭用の合併処理浄化槽の転換設置に対して補助金を交付しています。

- ▶ **対象**
 - ・単独処理浄化槽またはくみ取り便槽から転換して合併処理浄化槽を設置する方
 - ・行田市生活排水処理基本計画における浄化槽整備区域に合併処理浄化槽を転換設置する方
 - ・主として住居を目的とした住宅(小規模小売店などを併設した住宅を含む。ただし居住部分の床面積が全体の床面積の2分の1以上)に合併処理浄化槽を転換設置する方
 - ・住宅を借りている場合、賃貸人から合併処理浄化槽の転換設置の承諾が得られた方
 - ・補助金申請時に設置工事に着手していない方

▶ **補助金額**

区 分		交付金額(上限)
転 換	5人槽	332,000円
	7人槽	414,000円
	10人槽	548,000円
処 分 費	既存単独処理浄化槽	90,000円
	既存くみ取り便槽	60,000円
配 管 費		100,000円

- ▶ **その他**
 - ・4月2日(月)より受け付けます。
 - ・予算の範囲内の補助となりますので、年度途中で終了する場合があります。
 - ・きれいな河川をよみがえらせるため、保守点検・清掃以外に法律で定められている法定検査(7条・11条)を受けてください。

▶ **申し込み・問い合わせ** 環境課環境政策担当 ☎556-9530



不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。品物は無料で、登録期間は3カ月です。なお、規格や大きさが異なる場合があります。

◎ **さしあげます**

- ▽五月人形
- ▽ひな人形
- ▽フランス人形
- ▽電気掃除機
- ▽電気冷蔵庫

◎ **ゆずってください**

- ▽自転車(大人・折りたたみ)▽テレビ(地デジ・液晶)▽自転車用チャイルドシート(後用)▽電子レンジ
- ▽電気洗濯機
- ▽ベビーカー(A・B型)
- ▽物置
- ▽ラジオカセットレコーダー(M・CD)
- ▽こたつ
- ▽石油ストーブ
- ▽電気ストーブ
- ▽大工道具(電動)▽きりたんす
- ▽電気炊飯器
- ▽子ども用自転車(女児用18インチ)
- ▽人体模型(洋裁・和裁)
- ▽DVDプレーヤー
- ▽デジタルビデオカメラ
- ▽チャイルドシート
- ▽セミダブルベッド
- ▽ビデオカセットレコーダー
- ▽歩行車(老人用)
- ▽ベビーベッド

▼ **問い合わせ** 環境課環境業務担当 ☎556-9530 【FAX】553-0792

行田市老人クラブ連合会にステキな愛称を

健康づくりをはじめ、今まで培ってきた知識や経験を生かし、さまざまな活動を行っている老人クラブ。60歳以上の方であればどなたでも加入できるほか、会員が30人以上集まれば新たにクラブを設立できる自主組織です。現在市内には77クラブ、約3,600人の会員がいますが、最近では、クラブ数・会員数ともに減少しています。

老人クラブがさらに身近で魅力的なものとなり、誰もが参加しやすく笑顔が溢れるクラブにするため、皆さんから、生き生きとした高齢者のイメージに合う愛称を募集します。

▶**募集期間** 4月2日(月)～20日(金)(当日消印有効)

▶**応募資格** 応募者の住所、年齢など問いません。

▶**応募方法** 住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、愛称(漢字の場合はふりがな)、愛称の意味を記入した書類(書式自由)を郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。

【郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市老人クラブ連合会事務局(高齢者福祉課内)

【FAX】564-3770

【Eメール】kourei@city.gyoda.lg.jp

▶表彰

最優秀賞 1点(記念品10,000円相当)

優秀賞 2点(記念品3,000円相当)

▶発表

5月ごろ受賞者に通知

※「市報ぎょうだ」でも公表します。

▶注意

・応募用紙1枚につき1作品

・作品は返却しません。

・採用作品に関する一切の権限は同クラブ連合会に帰属します。

▶その他

・決定した愛称に複数の応募者があった場合は抽選

・応募に関する個人情報、本業務の目的以外には使用しません。

▶問い合わせ

同クラブ連合会事務局(同課内・内線223)



スポーツ大会の様子



環境美化運動の様子



4月から市内循環バスの一部の路線を延長し、新たに停留所を設置しました

【北東循環コース】

須加地区での「緑風苑前」～「須加公民館前」停留所の間で路線を東に延長し、「須加集会所入口」停留所を設置

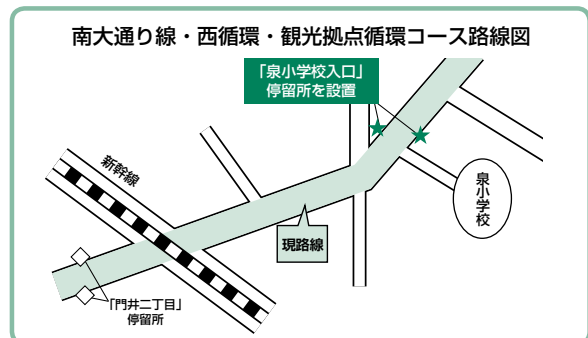
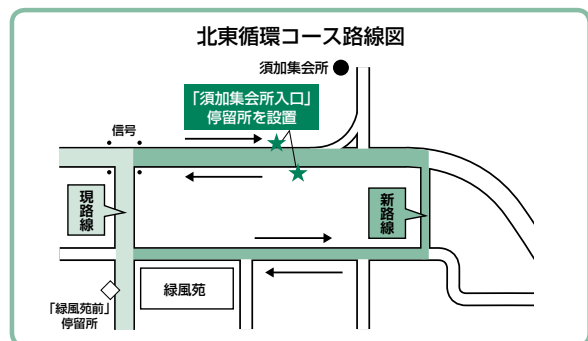
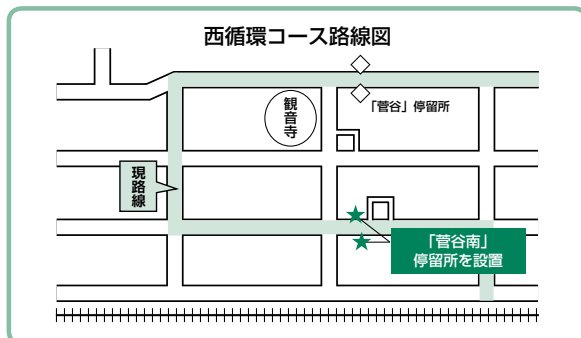
【西循環コース】

「菅谷」～「持田」停留所間に「菅谷南」停留所を設置

【南大通り線コース、西循環コース、観光拠点循環コース】

「行田病院前」～「門井二丁目」停留所間に「泉小学校入口」停留所を設置

★印は新設した停留所



▶**問い合わせ** 地域づくり支援課暮らし安心担当(内線252)

4月より学童保育の 運営体制が変わります

開室時間が午前7時30分に

保護者の皆さんの利便性向上を図るため、春休みなどの長期休業期間および毎週土曜日は開室時間を30分繰り上げ、午前7時30分から開室します。

▼開室時間

【開校日】授業終了後～午後7時
【休業期間、土曜日】午前7時30分～午後7時

常勤指導員の配置体制が充実

安心・安全な保育環境の整備を図るため、入室児童が30人を超える学童保育室は、常勤指導員を1人増やし、3人体制にします。

保育サービスの向上のために

各学童保育室ごとに特色ある事業を行うていくため、次のとおり運営委託先を変更します。

新たな運営委託先

- 【西学童保育室】社会福祉法人ときわ会
- 【太田西学童保育室】社会福祉法人瑞穂会

▼問い合わせ 子育て支援課子育て支援担当（内線2092）

ご存じですか 行田市ひとり 親家庭等児童養育手当

▼支給対象

市内に住民登録または外国人登録をしている方で、次のいずれかの条件に該当する小学1年生～中学3年生の子どもと同居し、監護している保護者または養育者

①父もしくは母、または父母の双方が死亡した子ども

②父母が婚姻（事実婚を含む）を解消した子ども

③母が婚姻によらずに出産した子ども

▼手当額
【①の子ども】1人月額6千円
【②または③の子ども】1人月額3千円

▼注意 手当を受けるためには申請が必要です。また、次の場合は支給対象となりません。

- ・市町村民税の所得割が課税されている保護者または養育者
- ・生活保護を受給している世帯

▼その他 現在同手当を受給している方でも、4月で小学1年生になった子どもがいる場合は、新たに申請が必要です。

▼問い合わせ 子育て支援課子育て支援担当（内線2092）

病児・病後児保育所「げんき キッズ」の定員が増えました

保護者の皆さんの就労支援体制の強化を図るため、4月1日から「げんきキッズ」の定員が8人に増えました。

病児・病後児保育所とは

「子どもが病気だけで仕事を休めない」「急な用事や冠婚葬祭などで病気の子どもを預かってほしい」ときに、医療機関に付設された専用スペースで、一時的にお子さんをお預かりする保育所です。

▼施設名 病児・病後児保育所「げんきキッズ」（小見1401ー1）

▼保育時間 月～金曜日の午前8時～午後6時

▼対象 乳幼児～小学3年生

▼定員 1日当たり8人

▼費用 2千円（生活保護世帯および市町村民税非課税世帯は無料）

▼問い合わせ 同保育所 ☎0990-8111-8751、5800-7583
または子育て支援課保育担当（内線2063）



赤十字幼児安全法講習会 （短期講習会）

乳・幼児期に起こりやすい事故の予防や、応急手当などの仕方のポイントを学びます。

▼日時 6月16日(土)午前9時30分～正午

▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」

▼内容 子どもの病気と看病の仕方、けがの手当て

▼定員 20人

▼受講料 1500円（教材費）

▼申し込み コース名「H-3」、住所、氏名、電話番号、性別、生年月日、託児希望の有無（有の場合は、託児する子どもの年齢、性別、人数）を明記のうえ、5月16日(水)（必着）までにはがき、FAXまたは日本赤十字社埼玉支部ホームページから申し込みください。【郵送】〒330-0064さいたま市浦和区岸町3-17-1 日本赤十字社埼玉支部講習係【FAX】048-834-1520【ホームページ】<http://www.satama.jrc.or.jp/>

▼問い合わせ 同社埼玉支部048-789-7117



平成24年度 子育てサポーター養成講座 受講生募集

地域ぐるみの子育て支援活動に、自らの子育て体験を生かそうといった意志をもつ老若男女が、実践活動(子育てサポーター活動や子育てサロンスタッフなど)を推進するための知識と技量を高める研修講座です。また、行田市ファミリー・サポート・センターの会員としての資質を磨く機会です。

	日 時	内 容	講 師
①	6月5日(火) 午前10時～11時45分	開講式 開講記念講演 「子育て支援、新しい男女共同参画社会に向けて」	神田道子さん (独立行政法人国立女性教育会館前理事長)
②	6月13日(水) 午前10時～11時30分	講義「乳幼児期の心身の発達について」	志村洋子さん (埼玉大学教育学部教授)
③	6月19日(火) 午前10時～11時30分	公開講座 ミュージカル「日本の昔ばなし」より ～乳幼児・保護者・地域の方々と共に～	子育てコーラスグループがらがらどん
④	6月26日(火) 午前10時～11時30分	講義「今こそ、童話の新しさへの期待」(仮題)	草薨馨さん (早稲田大学社会システム工学研究所客員研究員)
⑤	7月3日(火) 午前10時～11時30分	講義・実技「リズム遊び・手遊びの実技体験」(楽しく学びあうことの大切さ)	鈴木翼さん(あそびうた作家)
⑥	7月10日(火) 午前10時～11時30分	講義・実技「子どもの安全、子どもの救急」	消防署職員
⑦	7月12日(木) 午前10時～11時45分	講義「発達障害児の理解と保護者への支援」 活動案内「今後の活動への第一歩」 閉講式	保健センター保健師 行田市教育委員会・行田市社会福祉協議会・ NPO法人子育てネット行田

- ▶ **場 所** ①②④⑤⑦は中央公民館学習室(「みらい」内)、③は「みらい」文化ホール、⑥は消防署本署
- ▶ **対 象** 子育てサポーター・子育てサロンなどのスタッフとしての基礎知識を学び、広く地域社会に貢献したいと願う、子ども好きで健康な方
- ▶ **募集人数** 100人(公開講座のみ500人※再受講も可)
- ▶ **受講料** 無 料
- ▶ **主 催** 行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会、NPO法人子育てネット行田
- ▶ **共 催** 埼玉県家庭教育振興協議会
- ▶ **申し込み** ひとつくり支援課、市内公民館、社会福祉協議会、NPO法人子育てネット行田事務局で配布している申込書に必要事項を記入のうえ、5月31日(木)(必着)までに郵送またはFAXで提出してください。
ひとつくり支援課【郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 【FAX】556-0770
社会福祉協議会【郵送】〒361-0002 行田市酒巻1737-1 行田市総合福祉会館「やすらぎの里」内 【FAX】557-5411
NPO法人子育てネット行田事務局【郵送】〒361-0032 行田市佐間1-13-1 【FAX】556-7765
- ▶ **問い合わせ** 同課☎556-8319、同協議会☎557-5400、同事務局☎556-7765

4月から「とねっと」の試行運用を実施します

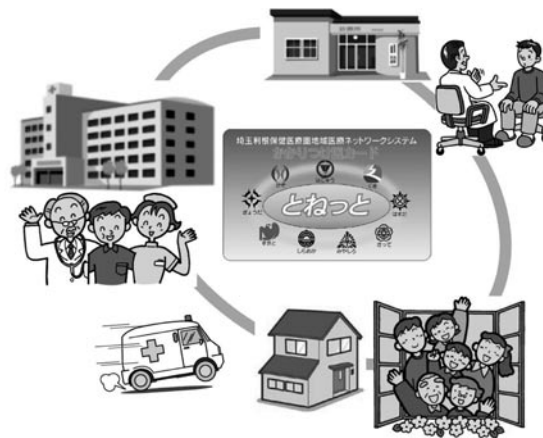
市民の皆さんの命と健康を守るため、利根保健医療圏内(行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、宮代町、白岡町、杉戸町)の医療機関や行政と連携を図り、IT(情報技術)を活用して医療情報を共有する「地域医療ネットワークシステム(通称：とねっと)」が構築されました。「とねっと」は7月から運用される予定で、4月から試行的に運用を開始します。

「とねっと」って？

地域の医師や看護師が不足する中、限られた人材や高度医療機器などを有効に活用し、かかりつけの病院と地域の中核病院などが、役割を分担しながら連携し、地域全体で市民の皆さんの医療を完結していくものです。また、救急隊が現場でこのシステムを活用し、迅速で的確な救急活動に役立てることもできます。

参加(利用)するには

「とねっと」に参加(利用)するには「かかりつけ医カード」を作る必要があります。「とねっと」参加受付窓口(保健センター)、または「とねっと」参加医療機関で配布している参加(利用)同意書に必要事項を記入し、持参または郵送で提出してください。後日、かかりつけ医カードがご自宅に郵送されます。【持参・郵送】〒347-0031 加須市南町5-15 埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会事務局(加須保健所内)または〒361-0023 行田市長野2-3-17 保健センター
※なお、参加(利用)のための費用負担は一切ありません。



- ▶ **問い合わせ** 同事務局(加須保健所内)☎0480-63-0003(土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前9時～午後5時)

小・中学校特別支援学級と通級指導教室の設置状況をお知らせします

本市では、平成24年度から小・中学校の特別支援学級を4学級、通級指導教室を2学級新設しました。お子さんの就学相談などは、教育委員会へ問い合わせください。

特別支援学級・通級指導教室の設置校および設置数

設置校	特別支援学級数		通級指導教室数	
	知的	自閉・情緒	難聴・言語	発達・情緒
東小学校	1	☆1	0	0
西小学校	1	☆1	0	0
中央小学校	1	0	0	0
南小学校	1	1	0	0
北小学校	1	0	0	0
埼玉小学校	1	☆1	0	0
太田東小学校	1	0	0	0
泉小学校	0	0	0	2(☆1)
桜ヶ丘小学校	1	0	1	1
南河原小学校	1	0	0	0
忍中学校	1	1	0	0
行田中学校	0	0	0	☆1
長野中学校	1	☆1	0	0
埼玉中学校	1	0	0	0
太田中学校	1	0	0	0

☆は新設

▶問い合わせ 学校教育課指導担当 ☎556-8316

小児慢性特定疾患医療給付の継続申請の受け付けを開始します

- ▼受付期間 5月10日(木)～6月15日(金)（土・日曜日、祝日を除く）
- ▼場所 加須保健所（加須市南町5-15）
- ▼対象 現在受給者証をお持ちで、引き続き治療が必要な20歳未満の方
- ▼必要書類 申請書、医療意見書、生計中心者の所得税関係証明書など※受給者証に記載の住所地在を管轄する保健所から、申請に必要な書類が郵送されます。

活用ください 奨学資金

- ▼問い合わせ 同保健所 ☎0480-611216
- 本市では、修学の意欲があるのに経済的な理由で修学が困難な方に対し、学費の一部を奨学資金として給与します。
- ▼受給資格
 - ①市内に6カ月以上居住し、高校または高等専門学校に在学している方
 - ②ほかの奨学資金の給与を受けていない方

のびのび英語ボランティアを募集します

- ▼資格 子どもと歌ったり踊ったりできる元気な方で、日常英会話ができ、市内の小学校に通勤可能な方
- ▼応募方法 学校教育課で配布する志願書（市ホームページからダウンロード可）に必要な事項を記入のうえ、4月20日（金）までに同課へ持参してください。
- ▼その他 面接のうえ決定し、市の規定により謝礼を支給します。
- ▼問い合わせ 同課学校教育改革担当 ☎556-8316

4月1日から埼玉県自転車の安全な利用に関する条例が施行されます

自転車事故の抑制と自転車マナー全国一を目指し、「埼玉県自転車安全な利用の促進に関する条例」が制定され、自転車に乗る人の責務が次のように定められました。



- 1 自転車は車両です。運転者としての責任を自覚し、交通ルールを守りましょう。
 - 2 自転車は定期的な点検整備をしましょう。
 - 3 反射材を付けましょう。
 - 4 自転車損害保険などに加入しましょう。
 - 5 自転車を購入したときは、防犯登録をしましょう。
 - 6 施錠やひったくり防止カバーで防犯対策をしましょう。
- 本市では、今後とも交通安全教育や啓発活動、交通安全施設の整備に努めていきます。市民の皆さんのご協力をお願いします。
- ▼問い合わせ 防災安全課交通担当（内線284）

草津温泉協会と

「湯ったりあったか元気倍増事業」を始めました

4月1日から、市民であれば、いつでも優待料金で回数の制限なく、草津温泉の施設に宿泊できます。

利用できる施設など、詳しくは地域づくり支援課まで問い合わせください。

▼問い合わせ 同課くらし安心担当(内線2502)

倒産・解雇、雇い止めなどで

国民健康保険税が軽減されます

▼対象 離職日の翌日から翌年度末までの期間において次に該当し、求職者給付(基本手当など)を受ける方

①雇用保険の特定受給資格者(倒産・解雇などにより離職した方)

②雇用保険の特定理由離職者(雇い止めなどにより離職した方)

※雇用保険受給資格者証の離職理由が11、12、21、22、23、31、32、33、34に該当する方。

※高年齢受給資格者および特例受給資格者は対象なりません。

▼軽減額 国民健康保険税は前年の所得などにより算定されますが、前年の給与所得をその100分の30とみなして算定します。

▼軽減期間

離職の翌日から翌年度末まで
※雇用保険の求職者給付を受ける期間とは異なります。

※届け出が遅れても、さかのぼって軽減を受けることができます。

▼届け出 この軽減措置を受けるためには、届け出が必要です。雇用保険受給資格者証を持参のうえ、保険年金課で届け出を行ってください。

▼問い合わせ 同課国保担当(内線271・272・273)

埼玉県食品表示調査員を募集します

県では、食品表示のモニター活動をしていただく方を募集します。

▼任期 6月～平成25年3月

▼内容 食品販売店で日常の買い物しながら、食品表示の有無などを確認し、定期的に報告する(年間20店舗程度)。

▼研修 6月11日(熊谷市)または12日(さいたま市)の午後、指定する会場で研修予定

▼対象 県内在住で20歳以上の方

▼募集人数 100人

▼謝金 報告に応じて年間8千円

▼その他 応募者多数の場合は選考となります(選考結果は5月中旬に通知予定)。

▼応募方法 住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、職業、応募理由(100

字程度)を明記のうえ、4月23日(必着)までに、はがき、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【郵送】〒330-9301

さいたま市浦和区高砂3-15-1 埼玉県農林部農産物安全課総務・JASS法担当【FAX】048-8300-4802【Eメール】a407006@pref.saitama.jp

▼問い合わせ 同課総務・JASS法担当 ☎048-8300-4110

東日本大震災および福島第一原子力発電所の事故で避難された方の水道料金・下水道使用料の減免措置期間を延長します

▼期間 平成25年3月使用分まで※すでに減免措置を適用している方の再申請は不要

▼対象 ①東日本大震災および福島第一原子力発電所の事故により避難された方で市内に居住している使用者

②東日本大震災および福島第一原子力発電所の事故により避難された方を受け入れている世帯の使用者

▼内容 ①については全額減免

②については前々年(震災前)同月の使用量と比較し、超過分を減免

▼申請書類 水道課で配布している「水道料金等軽減・免除申請書」に必要事項を記入し、必要書類(り災証明書または被災地に住んでいたことが分かる書類の写し)を添付のうえ、同課(前谷1-1 水道庁舎)へ直接提出してください。

▼申し込み・問い合わせ 同課業務担当 ☎553-0131

白河市への下水道災害

復旧支援を延長します

本市では、東日本大震災発生直後から友好都市である福島県白河市に、下水道業務を経験した土木技術職員を派遣し、下水道施設の災害復旧支援をしています。白河市の下水道施設は、液状化などにより大きな被害を受け、現在も復旧作業が行われています。白河市の一日も早い復旧を支援するため、引き続き8月末まで、技術職員の派遣を延長し、被害の調査や設計および施工監督業務などを行います。



液状化により隆起した下水管

▼問い合わせ 下水道課工務担当 ☎564-0303

住宅改修資金補助制度を1年延長します

市内の施行業者を利用して個人所有住宅の改修工事を行った場合に、その工事費の一部を補助しています。この制度は、平成23年度で終了する予定でしたが、東日本大震災の影響を考慮して、平成24年度も実施します。

対象	<ul style="list-style-type: none"> ・市内在住の方 ・改修工事を行う住宅の所有者で、現在居住している方 ・市税の滞納がない方 ・市が実施する他の同様の補助や助成を受けていない方
対象となる工事	<ul style="list-style-type: none"> ・住居部分に関する修繕、改装工事 ・消費税を除く工事費が20万円以上の工事 ・市内業者が行う工事 ・平成25年3月31日までに終了する工事
補助金額	消費税を除く工事費の5%相当額(上限70,000円)
必要書類	①申請書 ②住民票 ③納税証明願 ④固定資産税課税明細書の写しまたはそれに準じるもの ⑤工事見積書の写し ⑥現場写真 ※①③の様式は商工観光課で配布しています。また、市ホームページからもダウンロードできます。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず工事着工前に申請してください(工事着工後または完了済みの方の補助はできませんのでご注意ください)。 ・制度の利用は住宅一棟につき1回限りとなります。 ・予算の範囲内での補助となりますので、年度途中で終了する場合があります。

▶申し込み・問い合わせ 商工観光課商工振興担当(内線383)

固定資産の確認に 縦覧・閲覧ができます

固定資産税の納税に先立ち、「縦覧帳簿の縦覧」や「固定資産課税台帳の縦覧」によって、固定資産の内容を確認することができます。

《縦覧帳簿の縦覧》

土地または家屋に固定資産税が課税されている方は、縦覧帳簿で市内の土地または家屋の価格を縦覧することができます。

▼日時 4月1日(日)～5月31日(木) (土曜日、祝日、4月29日(日)および5月6日(日)を除く)

【月～金曜日】午前8時30分～午後5時15分

【日曜日】午前8時30分～正午

▼場所 税務課資産税担当

《固定資産課税台帳の縦覧》

固定資産税の納税義務者は、4月1日から平成24年度課税台帳を縦覧し、所有する固定資産の課税内容を確認することができます。

また、借地および借家人も、賃借権などの目的である固定資産に限って縦覧することができます。その際、賃貸借契約書などの確認を必要としますので、詳しくは同課資産税担当まで問い合わせください。

お願い

税務課窓口では、縦覧および閲覧ができるかどうかを確認するため、運転免許証や健康保険証など本人確認ができるものを提示していただいています。また、代理の方が来る場合は、委任状なども併せて持参してください。ご協力をお願いします。

▼問い合わせ 同課資産税担当(内線263・264)

工場立地法の改正により 4月1日から届け出窓口が 変わります

工場立地法とは、工場立地が環境の保全を図りつつ、適正に行われるように定められたものです。工場の新設・増設などを行う際は、事前に届け出を行うことを同法で義務付けています。

4月1日から法律が改正されたため、同法の相談窓口および届け出の権限が市に移りました。

▼対象工場

【業種】製造業(物品の加工修理業を含む)、電気・ガス・熱供給業(水力・地熱発電所を除く)

【規模】敷地面積9千平方メートル以上または建築面積3千平方メートル以上

▼基準の内容

【生産施設面積率】敷地面積の30～65%以下(業種によって異なります)

【緑地面積率】敷地面積の20%以上

【環境施設面積率】敷地面積の25%以上

▼届け出内容

- ・特定工場を新設する場合(敷地の拡張、建築物の増設などにより、特定工場に該当することとなる場合を含む)
- ・特定工場を変更する場合
- ・特定工場の名称、所在地を変更する場合
- ・特定工場の届け出をした者の地位を継承した場合

▼届け出期限

工事着工の90日前まで

(内容によって30日前までに短縮可)

▼問い合わせ

商工観光課商工振興担当(内線263)

勤労会館を廃止しました

昭和51年5月の開館以来、長年にわたりにご利用いただいた行田市勤労会館は、施設の老朽化が著しいため、3月31日で廃止しました。

また、避難所に指定されていましたが、施設の廃止により、避難所の指定も解除しましたので、同館に避難を予定していた方は、近隣の避難所をご利用ください。

▼問い合わせ

勤労会館廃止については商工観光課商工振興担当(内線383)、避難所については防災安全課防災担当(内線262)

保 健 案 内

保健センター
 長野 2-3-17
 TEL : 553-0053
 FAX : 555-2551

子どもの健康

乳幼児健診

名 称 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
そ の 他 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターへご連絡ください。

ポリオ予防接種

①**受付日時** 4月17日(火)午後1時30分～2時
対 象 平成23年7月・8月生まれのお子さん(初回)
 ②**受付日時** 4月23日(月)午後1時30分～2時
対 象 平成23年6月生まれのお子さん(追加)
 平成23年9月生まれのお子さん(初回)

BCG予防接種

①**受付日時** 5月9日(水)午後1時30分～2時
対 象 平成24年1月10日～2月3日生まれのお子さん

※ポリオおよびBCGとも対象児以外で、まだ受けていないお子さん(ポリオは7歳6カ月未満、BCGは6カ月未満)は、この機会に受けてください。なお、ワクチンの準備などがありますので、事前にご連絡ください。

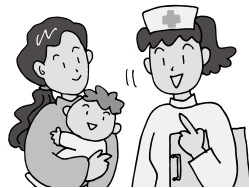
乳幼児相談 (要申し込み)

受付日時 5月9日(水)午前9時30分～11時30分
対 象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室 (初期) (要申し込み)

受付日時 5月9日(水)午前10時15分～10時30分
対 象 平成23年11月15日～12月14日生まれのお子さんがいる方

※いずれも場所は保健センター



おとなの健康

こころの相談 (要申し込み)

日 時 4月25日(水)
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。
場 所 保健センター
対 象 いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方。
そ の 他 随時、電話での相談もお受けします。



休日急患診療



期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
4月22日(日)	壮幸会行田総合病院	5月 4日(金)	行田中央総合病院
4月29日(日)	行田中央総合病院	5月 5日(土)	壮幸会行田総合病院
4月30日(月)	壮幸会行田総合病院	5月 6日(日)	壮幸会行田総合病院
5月 3日(木)	壮幸会行田総合病院	5月13日(日)	行田中央総合病院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- ※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111

◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき

- ・行田市消防署 ☎550-2123
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199

◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」

- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります(携帯電話可)。
- ・相談時間 【月～土曜日】午後7時～11時
 【日曜日、祝日】午前9時～午後11時

骨粗しょう症検診～あなたの骨は大丈夫？～

カルシウム不足から骨の量が減少し、骨が折れやすくなる骨粗しょう症。検診を受けて、自分の骨量を確認しましょう。

対 象	検 診 日
次に該当する女性の方 昭和47年4月1日～昭和48年3月31日生まれ 昭和42年4月1日～昭和43年3月31日生まれ 昭和37年4月1日～昭和38年3月31日生まれ 昭和32年4月1日～昭和33年3月31日生まれ 昭和27年4月1日～昭和28年3月31日生まれ 昭和22年4月1日～昭和23年3月31日生まれ 昭和17年4月1日～昭和18年3月31日生まれ	5月29日(火) 午前9時～11時30分 および 5月30日(水) 午後1時30分～3時
上記以外の女性の方	5月31日(木) 午前9時～11時30分

- ▶場 所 保健センター
- ▶検査方法 前腕のエックス線検査
- ▶定 員 【午前】220人【午後】130人(それぞれ先着順) ※30分ごとの時間予約制
- ▶費 用 500円 (70歳以上の方、生活保護受給者、市民税非課税世帯の方は無料)
 ※市民税非課税世帯の方は事前に保健センターでの手続きが必要。
 ※生活保護世帯の方は当日受給証を持参。
- ▶持 ち 物 健康手帳
- ▶申し込み 4月27日(金)から直接、電話またはFAXで保健センター

保 健 案 内



ママ・パパ教室に参加しませんか

楽しく友達をつくりながら妊娠・出産・子育てについて学びませんか。

- ▶ **期日** 4月27日(金)、5月17日(木)・28日(月)、6月11日(月)(4日間で1コースとなります)
- ▶ **対象** 妊婦の方とその家族(すでにお子さんがいる方でも、人数に余裕がある場合は参加できます)
- ▶ **内容** 妊娠と分娩の話、子どもの成長と育児の話、マタニティー・ヨガ、調理実習、沐浴実習など
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 保健センター

個別予防接種 (4月1日～平成25年3月31日)

種 別	接種回数	対 象	定期接種年齢
三種混合(ジフテリア・百日ぜき・破傷風)	1期初回(3回)	平成24年1月2日～平成25年1月1日生まれの方	3カ月～7歳6カ月未満
	1期追加(1回)	1期3回目接種後6カ月以上あける(標準は1年から1年半の間)。7歳6カ月未満まで	
麻しん・風しん	第1期(1回)	平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれの方	1～2歳未満
	第2期(1回)	平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれの方	年長児(就学前の1年間)
	第3期(1回)※1	平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの方	中学1年生相当
	第4期(1回)※1	平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの方	高校3年生相当
二種混合(ジフテリア・破傷風)	2期(1回)	平成12年4月2日～平成14年4月1日生まれの方	11～13歳未満
日本脳炎※2	1期初回(2回)	平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれの方	3～7歳6カ月未満
	1期追加(1回)	1期2回目接種後おおよそ1年あける	
	2期(1回)	平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの方	9～13歳未満

- ※1 麻しん・風しん予防接種(第3期および第4期)は平成20年度から平成24年度まで5年間の時限措置で実施されます。
- ※2 日本脳炎予防接種について、平成7年6月1日から平成15年4月1日生まれの方で4回接種、または平成15年4月2日から平成19年4月1日生ままでの方で3回接種が終了していない方は保健センターに問い合わせください。

- ▶ **期 間** 随時(一年を通して接種可)
- ▶ **場 所** ①市内委託医療機関(通知に同封)
②県内の市外委託医療機関(かかりつけ医や里帰り先が市外にある場合などに限る)
- ▶ **費 用** 無料
- ▶ **そ の 他** 予診票のない方は母子健康手帳を持参のうえ保健センターにお越しください。
- ▶ **注 意** 今年度対象者以外の方で、定期接種年齢内(予防接種制度で決められています)で未接種の方は、早めに予防接種をしてください。定期接種年齢を過ぎてしまうと、任意接種(自費)になりますのでご注意ください。

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチン接種費用助成を行っています

この予防接種は任意接種であり、必ず受けなくてはならないものではありません。

【ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン】

- ▶ **対 象** 2カ月～5歳未満のお子さん
- ▶ **接種方法** 市内指定医療機関での個別接種(市内指定医療機関以外では費用助成を受けられません)
- ▶ **接種費用** 無料

【子宮頸がん予防ワクチン】

- ▶ **対 象**
 - ①中学1年生から高校1年生相当年齢(平成12年4月1日～平成8年4月2日生まれ)の女性
 - ②高校2年生相当年齢の女性(平成23年度中に本事業に基づき1回以上の接種を行っている方)
- ▶ **接種方法** 市内指定医療機関での個別接種
 - ①中学1年生には、市内の各中学校を通して説明書など必要書類を配付します(市民の方で、市外の中学校へ通学している方は、保健センターにご連絡ください)。
 - ②中学2年生から高校2年生は、平成23年度中に書類を配布しています(書類を紛失した方や転入した方は、保健センターにお越しください)。

※市内指定医療機関など、詳細は説明書をご覧ください。
- ▶ **接種費用** 無料

中学2年生から高校1年生の方で、平成24年度に子宮頸がん予防接種を初めて受ける方へ

子宮頸がん予防ワクチンは現在2種類流通していますので、ワクチンについて知りたい方は、保健センターまでお越しください(説明書を渡します)。

歯周疾患検診

いつまでも食べることの楽しみを持ち続けられるように歯の喪失を予防しましょう。

- ▶ **対 象** 次に該当する方※ただし、歯周疾患で治療中の方は対象外
 - 昭和47年4月1日～昭和48年3月31日生まれ
 - 昭和42年4月1日～昭和43年3月31日生まれ
 - 昭和37年4月1日～昭和38年3月31日生まれ
 - 昭和32年4月1日～昭和33年3月31日生まれ
 - 昭和27年4月1日～昭和28年3月31日生まれ
 - 昭和22年4月1日～昭和23年3月31日生まれ
 - 昭和17年4月1日～昭和18年3月31日生まれ
- ▶ **内 容** 口腔内検査(現在歯・喪失歯・歯周組織の状況)、口腔清掃状況の検査
- ▶ **費 用** 500円(70歳の方、生活保護受給者、市民税非課税世帯の方は無料)
※事前に保健センターへ問い合わせください。
- ▶ **実施期間** 6～12月
- ▶ **申し込み** 5月14日(月)から直接、電話またはFAXで保健センター
※FAXの場合は、住所、氏名、生年月日、電話番号、検診名を明記してください。申し込み後、歯周疾患検診受診票と指定歯科医院一覧を送付しますので、指定歯科医院へ予約し、受診してください。

平成24年度 第1回埼玉県警察官採用試験

試験区分	受験資格 ()内の年齢は平成24年4月1日現在	募集人数
I類	昭和57年4月2日以降に生まれ(29歳まで)、大学卒業(見込み)の方または同等の資格があると認められる方	男性190人 女性20人
II類	昭和57年4月2日から平成5年4月1日までに生まれ(19~29歳)、短大・専修学校などを卒業(見込み)の方もしくは大学に2年以上在学し、62単位以上取得見込みの方	男性20人 女性9人
III類	昭和57年4月2日から平成6年4月1日までに生まれ(18~29歳)、I類・II類に該当しない方	男性50人 女性6人
国際捜査 I類	I類の受験資格を有し、語学(英語、中国語)が堪能な方	【英語】1人 【中国語】2人
武道・体育 指導I類	I類の受験資格を有し、柔道または剣道の卓越した技術を有する段位4段(卒業見込みの方は3段)以上の方	【柔道】1人 【剣道】1人

▶ **申し込み** 行田警察署または埼玉県警察採用センターで配布している申込書(埼玉県警察採用案内のホームページからダウンロード可)に必要事項を記入のうえ、持参、郵送、電子申請のいずれかの方法で申し込みしてください。

▶ **申込受付期間**

【持参・郵送】4月2日(月)~16日(月)※当日消印有効

【電子申請】4月2日(月)午前8時30分~13日(金)午後5時

▶ **受付場所** 埼玉県警察採用センター(〒330-8533 さいたま市浦和区高砂3-15-1)または行田警察署(〒361-0023 行田市長野4195-1)

▶ **第1次試験日** 5月13日(日)

▶ **試験科目** 教養(国際捜査I類は専門試験)および論文試験

▶ **問い合わせ** 同センター ☎0120-373-514 または 同警察署 ☎553-0110

北彩タウン情報

加須市

てかかせせんかこないまち

市民平和祭で全長100メートルのジャンボこいのぼり遊泳

▶ **日時** 5月3日(木)

《メッセージこいのぼり掲揚(予定)》午前11時

《ジャンボこいのぼり遊泳(予定)》

【1回目】午前11時30分

【2回目】午後1時30分

※風速などにより時間が前後する場合あり

※天候による延期の場合は5月4日(金)

▶ **場所** 利根川河川敷緑地公園(加須市大越2732 付近・埼玉大橋西側)

▶ **内容** 全長100メートルのジャンボこいのぼり「ジャンボ3世」が、今年も加須の空を泳ぎます。会場では平和式典のほか、特産品の直売やフリーマーケットなど楽しいイベントが開催されます。

▶ **主催** 加須市民平和祭実行委員会

▶ **問い合わせ** 加須市商業観光課 ☎0480-62-1111

羽生市

羽生スカイフェスタ2012

▶ **日時** 5月12日(土)・13日(日)

【1回目】午前6時

【2回目】午後2時30分(13日は1回のみ)

※天候などにより時間・内容が変更の場合あり

▶ **場所** 道の駅はにゅう東側(羽生市上新郷7066 付近)

▶ **内容** カラフルで勇壮な熱気球が羽生の大空を舞います。また、バルーン競技のほか熱気球の体験搭乗やミニS.Lなどのイベントも行います。

▶ **問い合わせ** 羽生市商工課 ☎560-3111

各種相談 (4月15日~5月14日)

相談	場所	日程	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館2階会議室	4月24日(火) ※次回5月22日(火)の予約は5月1日(火)から	午前9時~午後3時	地域づくり支援課 (内線252)
行政	産業文化会館2階会議室	4月16日(月)、5月7日(月)	午後1時30分~3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	4月15日(日)	午前9時30分~11時30分 (受け付けは午前9時30分~11時)	
消費生活 多重債務	市役所	4月16日~5月14日の月~金曜日 ※祝日を除く	午前9時30分~午後3時30分	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎554-2702
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	市役所	5月9日(水) ※予約制	午後1時~4時50分 (受け付けは午後1時~4時)	
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	4月19日(木)・28日(土)、5月3日(木)・12日(土) ※各土曜日は市内在住の方対象に電話相談も受け付けます	午後1時~4時 (電話相談は午後1時~2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	4月17日(火)・20日(金)・24日(火)・27日(金)、 5月1日(火)・8日(火)・11日(金)	午前10時~午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	地域交流センター	5月9日(水)	午後1時30分~3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	4月17日(火)	午後1時30分~3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	5月6日(日)	午前8時30分~正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	4月17日(火)・24日(火)、5月1日(火)・8日(火)	午後5時15分~7時	

図書館だより

市立図書館 開館時間
 佐間3-24-7 午前9時30分～午後7時
 (「みらい」内) 休館日
 TEL 556-4227 4月2日(月)・3日(火)・9日(月)・16日(月)・23日(月)、
 FAX 555-3770 5月1日(火)・2日(水)・7日(月)・14日(月)
 ※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください

新着図書

- ・東雲の途(あさのあつこ)
- ・地層捜査(佐々木譲)
- ・ここはボツコニアン(宮部みゆき)
- ・ふじさんファミリー(みやにしたつや)
- ・ふうせんクジラ ボンはヒーロー(わたなべゆういち)
- ・ぼくのきしゃポップー(市川里美)

こどもの読書週間(4月23日～5月12日)

昭和34年に始まった「こどもの読書週間」。図書館では、子供たちが素晴らしい本に出会えるよう「おすすめの本」の展示をしています。ぜひ親子で図書館にお越しください。本から知識や楽しみが得られる図書館利用体験は、子供たちにとって生涯学習の基礎になるはずです。

「親子で楽しむ絵本子育て講座」

- ▶日時 4月25日(水)、5月9日(水)
いずれも午前10時30分～11時45分
- ▶場所 中央公民館レクリエーション室(「みらい」内)
- ▶内容
 - ・絵本の読み聞かせ、歌遊び、わらべ歌などを親子一緒に体験する
 - ・絵本の選び方や与え方について学ぶ
 - ・子育てについて語り合う
- ▶対象 乳幼児と保護者
- ▶定員 15組
- ▶講師 島田ユミ子さん、小出厚子さん、平井直美さん(いずれも埼玉県家庭教育アドバイザー)
- ▶参加費 無料
- ▶その他 連続参加はもちろん、好きな日だけでも参加できます。事前に図書館に申し込みください。

「図書館記念日」特別映画会

- ▶日時 4月30日(月)午後2時
- ▶場所 映像ホール
- ▶題名 いつか読書する日(127分)
- ▶内容 端正な映像と音楽でつづる、ぎこちなくて大切な、最初で最後の大人の純愛を描いた映画です。国内外の映画祭などで数々の賞を受賞している作品です。
- ▶出演 田中裕子さん、岸部一徳さん、仁科亜希子さん ほか
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶入場料 無料

おはなし会

- ▶日時 4月18日(水)午前10時30分～11時
 - ▶内容 絵本、パネルシアターなど
 - ▶対象 2、3歳児と保護者
-
- ▶日時 4月28日(土)午前11時
 - ▶内容 絵本や手遊びなど
 - ▶対象 幼児
 - ▶主催 おはなしタンバリン

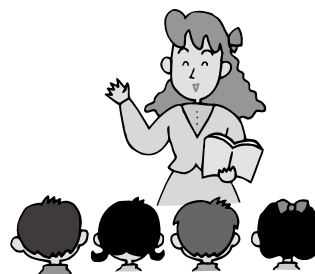
- ▶日時 5月5日(土)午後2時
- ▶内容 絵本や紙芝居など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしの会

- ▶日時 5月12日(土)午後2時
- ▶内容 絵本や紙芝居など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

読み語りの会

- ▶日時 5月11日(金)午後2時
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶内容 「野麦峠」「美女と野獣」ほか
絵本や紙芝居
- ▶主催 おしゃべりインコの会



定例子ども映画会

- ▶日時 4月21日(土)午後2時
- ▶場所 映像ホール
- ▶題名 あかずきん ほか(計46分)
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶入場料 無料

ブックスタート

4カ月児健診に合わせて保健センターで絵本を配布しています。

- ▶日時 4月11日(水)、5月8日(火)
午後1時受付開始
- ▶場所 保健センター
- ▶持ち物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

泉小	須加小	埼玉小	北小	太田東小	星宮小	桜ヶ丘小	南河原小
4月17日(火)	4月18日(水)	4月20日(金)	4月25日(水)	4月26日(木)	5月9日(水)	5月10日(木)	5月11日(金)

※変更となる場合もあります

Cyoda City Photo Studio 写真館



「のぼうの城」一色に染まった行田

3月18日、「のぼうの城フェスティバルin行田」が開催され、戦国武将隊によるイベントや映画「のぼうの城」トークショー、せんべい焼き体験や甲冑の着付け体験など、さまざまな催しが行われました。

戦国武将隊のイベントでは、宮城県仙台市の奥州・仙台おもてなし集団伊達武将隊、新潟県上越市の越後上越上杉おもてなし武将隊、愛知県のあいち戦国姫隊が参加。全国でも有名な武将隊が迫力のある演舞を披露しました。

伊達武将隊の演舞では、同武将隊の「くのー」が「地元仙台・宮城に元気を！」と考えた「くのーにここに体操」を披露。来場者全員で楽しく体操を行い、会場は大いに盛り上がりました。

また、映画「のぼうの城」トークショーでは、歴史小説「のぼうの城」の原作者であり、映画を脚本した和田竜さんとプロデューサーの久保田修さんを迎え、映画制作の裏話や「のぼう様」役に野村萬斎さんを起用した理由などを話していました。

会場でしか聞くことができない秘話に興味津々の参加者は、映画「のぼうの城」の公開を今から楽しみにしているようでした。



春の訪れを待つ行田をポタリングで満喫

3月11日、ポタガール埼玉のメンバーらによる「女子ポタ会in行田」が行われました。

ポタリングとは、自転車で気楽に観光名所などを巡ること。埼玉県では本格的な自転車シーズンの到来に合わせ、「LOVE bicycle SAITAMA スプリングキャンペーン」を開始しています。忍城址やさきたま古墳公園などの名所を訪れ、B級ご当地グルメの「フライ」や「ゼリーフライ」を満喫するこの企画に、「ポタガール埼玉」の新メンバー6人とL b Sサポートガールズのメンバー2人が参加。約30kmの距離を自転車で走り抜けた参加者は、行田の魅力を肌で感じているようでした。



危機管理体制のさらなる強化へ

2月27日、市役所会議室で、市、市消防本部および行田警察署の合同災害図上訓練が行われました。

この訓練は、震度6弱の地震が発生したことを想定し、被災状況の確認および報告、負傷者の救護や避難誘導など、各機関が迅速かつ的確な災害対策が取れるよう行うもの。緊迫した空気の中、お互いの情報を共有し連携の取れた訓練を行うことで、危機管理体制のさらなる強化を図りました。

自分を信じて

3月3日、中央公民館(「みらい」内)で第2回行田市少年少女囲碁大会が開催されました。

この大会は、日本の伝統文化である囲碁を通じて、子供たちの思考力や集中力を養い、礼儀やマナーを育成することを目的としたもの。競技が始まるとそれまでの和やかなムードが一変し、81人の棋士たちは、真剣な表情で次々と自分が信じる一手を打っていました。



ごみや環境問題を考える

2月18日、「みらい」文化ホールで「第17回ごみ問題を考えるつどい」が行われました。

ごみや環境問題に関心を持ってもらおうと、行田市衛生協会連合会が毎年開催しているもので、埼玉県環境アドバイザーの岩田京子さんを講師に迎え「ごみに埋もれた私たちの暮らしから」と題した講演が行われました。

普段何げなく使っている日用品が環境に悪影響を与えていることなど、事例を交えた分かりやすい説明に、参加者は環境に配慮した暮らしをあらためて考えていました。



寄席で心温まるひとときを

2月19日、忠次郎蔵で、NPO法人忠次郎蔵主催による「忠次郎寄席」が行われました。

行田市出身の落語家、春風亭柳太さんの落語に引き込まれた会場は、常に笑いに包まれていました。柳太さんからプレゼントされた手ぬぐいを景品にしたじゃんけん大会や、質問コーナーも行われ、落語家と身近に触れ合えるこの寄席に、観客からは定期的な開催を願う声も上がるなど、心温まるひとときを過ごしていました。



おいしい新商品が登場!

3月8日、男女共同参画推進センター「VIVAぎょうだ」で「夢チャレンジ事業」商品開発発表会が開催され、行田在来青大豆(えだまめ)を使った新商品が発表されました。

この事業は、商業団体などが新商品を開発し、地域商業を活性化させることを目的とした埼玉県の補助事業で、NPO法人行田観光物産会の皆さんが新商品を開発しました。

この日は、行田在来青大豆を使ったどらやきやゼリーフライ、アイスなど8商品が発表され、試食会も行われました。どの商品もとってもおいしく、今後、行田を代表する特産品になることが期待されます。



いきいき 行田人

国際野球大会で日本代表に選出

代 拓海さん (14歳・駒形)

今月は台湾で開催された「第6回台湾阿里山杯争奪国際野球大会」(以下大会)の日本代表に選出された代拓海さんを紹介いたします。

丸刈りがとてもよく似合う代さん。その姿は、まさに野球少年そのものです。代さんが野球を始めたのは、小学3年生のとき。水城少年野球に所属していた近所の友達に誘われたのをきっかけに、入団しました。代さんは、仲間と思いつき野球ができる練習日が何よりも楽しみだったそうです。6年生になると二塁手としてチームの中心選手となり、チームは行田市少年野球春季大会、読売旗争奪県北少年野球選手権大会で優勝し、さらには768チームが出場した第4回埼玉県読売少年野球ウィナーズカップでも準優勝を果たすなど、圧倒的な強さを誇っていました。

小学校を卒業すると、チームメイトが地元で行田シニアに入団する中、代さんは「自分の知らない環境でチャレンジしてみたい」という



強い思いから、熊合リトルシニアに入団。初めは不安でいっぱいだったそうですが、持ち前の明るい性格ですぐにチームに溶け込んでいくことができました。

中学2年生になると、ムードメーカーとしての気質を監督に認められ、キャプテンに抜かされました。「チームの勝利のためには団結が必要」と考え、試合に出られない選手にも声を掛けるなど、自分のプレーだけでなく、チームのことも常に考えるようになったそうです。代さんを中心に選手の間が一つになったチームは、秋のリーグ戦のプレーオフを制し、見事関東大会に出場しました。

こうした実績が認められ、今大会の日本代表に選出された代さん。その知らせを聞いたときは「すごうれしかったです。まさか自分が日本代表のユニフォームを着ることができるとは思いませんでした。胸に刺しゅうされた日の丸を見ると、『国を背負って戦うんだな』と責任を感じました」と大会への闘志がふつふつとわいてきたそうです。

「目標は、甲子園に出場して、将来はプロ野球選手になること」ほぼ毎日行われるチームの練習に欠かさず参加し、家に帰ると自宅に設置されているネットに向かって、父親と二人三脚でバッティング練習に励むなど、野球漬けの日々を送っている代さん。大きな夢に向かって今日もがむしゃらに白球を追い続けます。

私の作品

俳句

一夜にて庭華やかに春の雪
佐間 須永 節子

忍 丸山 連子

お太子の知恵欲しき世や春寒し

荒木 増田 時枝

得意げに園児の手の中つくしんぼ

須加 天沼 広吉

寒明の三枚漬けは家の美味

深水町 松岡 東籬

西切りのピースがおれる海市かな

白川戸 鈴木 都子

騙しつっ使ふ足腰春よ来い

下忍小6年 阿部 広夢

鎌倉や囲む山並大紅葉

渡柳 武笠 文字

むさし野に風舞い上がり走る子等

佐間 矢澤喜美江

梅咲きし心待ちする愛らしさ

清水町 柳沢 紀子

古民家でかたりへの会春近し

荒木 国島 初江
如月の太子の祭り参詣す

富士見町 森 節子

今年また小箱で届くふきのとう

矢場 鈴木かつの

春待つや傘寿の我と初ひ孫

城南 町田ツギ子

山茶花のはなに見せられ距離伸ばし

前谷 町田 貞子

花筏乗ってみたいな蝶になり

(木島 斗川 監修)



『横浜イギリス館』(淡彩画)
森田 利恵(向町)

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へご応募ください。



田中 友希乃ちゃん(佐間)
父・俊介さん 母・美由紀さん
平成23年4月1日生まれ
「笑顔が笑顔をつなげてゆ〜♡」



大澤 成海ちゃん(長野)
父・真吾さん 母・梨恵さん
平成23年4月13日生まれ
「嫁にはやらん♡父」



山口 玲偉ちゃん(斎藤)
父・貴雄さん 母・絵美さん
平成23年4月22日生まれ
「心のダイヤモンドを大切に☆」

はじ め ま し て



高澤 舞桜ちゃん(長野)
父・昌史さん 母・恭子さん
平成23年4月13日生まれ
「かわいい女の子です。」



浜田 大晟ちゃん(清水町)
父・和宏さん 母・里美さん
平成23年4月15日生まれ
「元気に育って♡」

平成23年6月生まれのお子さんを募集します

○4月2日(月)~27日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。



○応募者多数の場合は、5月7日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。

さわやか サークル

キアラ-11

～心に響く鳴子の音～



高知県のよさこい祭りです。使う楽器「鳴子」と、北海道の民謡「ソーラン節」を融合させた「よさこいソーラン」。毎月第1・3月曜日の午後7時30

分から9時まで、コミュニティセンターみずしろで、鳴子を手に威勢の良い踊りを披露しているのが「キアラ-11」の皆さんです。

平成21年7月に荒木地区の方が結成した同クラブ。クラブ名は、「荒木」を並べ替えた「K-I-A-R-A」に、同年11月から蓮沼富久恵先生を講師に迎え、本格的に活動を始めたことを記念して「11」を付けたことが由来となっています。迫力のある踊りや、カタンカタンと音が響く鳴子に魅了された8人のメンバーは、「毎回の活動が待ち遠しい」と語ります。

よさこいソーランといえば、チーム独自の衣装も魅力の一つ。右のすそにクラブ名が記された長はなてんは、動くたびにひらひらとひるがえり、踊りに花を添えます。また、鉢巻きにリボンや花を付けたリ、鳴子をシールで裝飾したりと、個性的なアレンジも加えることができます。

同クラブの皆さんは、桜ボンボリまつりなど市内外のイベントへの参加をはじめ、月2回程度老人ホームなどの福祉施設



設を積極的に訪問しています。福祉施設の訪問では、「見せることだけでなく、一緒に踊りを楽しむこと」が重要であると考え、鳴子を余分に持っていくことを忘れません。施設の入居者の皆さんに鳴子を渡し、一緒に手を動かしてもらったり、輪になって踊ったりするそうです。同クラブの皆さんは、「また来てね」という言葉が、私たちのパワーになります」と笑顔をこぼします。

「今は既存の振り付けで踊っているけれど、いつかは曲も振り付けも行田オリジナルのよさこいソーランを作って、大勢の観客の前で踊りたいですね」と今後の目標を語るメンバーの皆さん。荒木地区に限らず興味を持った方は、同クラブの皆さんと一緒に、鳴子の音を響かせてみませんか。

▼問い合わせ 新井 ☎557-1270

イベント

第27回

さきたま火祭り

▼日時 5月4日(金)午前10時～午後8時 ▼場所 さきたま古墳公園 ▼内容 採火行列、輦(こし)台行列、古代住居への点火、御神火降り、花火打ち上げ、野菜の販売、フリーマーケットほか
▼無料バスの運行 JR北鴻巣駅～むさしのホール湯本、古代蓮の里～古墳公園南入り口、ムベア長野工業団地内～古墳公園南入り口 ▼問い合わせ さきたま火祭り実行委員会事務局(埼玉公民館内) ☎55910047

いきいきウォーキング

▼期日 5月12日(土)※雨天決行
▼集合場所 市内循環バスターミナル駐車場 ▼内容 新緑の香りを感じながら、長野県安曇野市内の篠ノ井線廃線跡コースを歩く ▼対象 市内在住・在勤で小学生以上の方(小・中学生は、保護者または責任者の同伴が必要) ▼定員 90人(先着順) ▼参加費 大人2千円、中

学生以下1千円(バス代、保険料) ▼その他 まとめて申し込み場合は、代表者1人につき4人まで ▼申し込み・問い合わせ 4月15日(日)午前9時～正午に直接スポーツ振興課 ☎55618336

行田春まつり

▼日時 4月17日(火)午後2時～8時 ▼場所 公園通り(市役所前～水城公園) ▼内容 春の植木市、新・行田首頭やささら獅子舞の披露など ▼問い合わせ 行田市観光協会(商工観光課内・内線382)

母と子の集い

日帰り旅行

▼日時 5月20日(日)午前7時～午後6時30分 ▼集合場所 行田市役所 ▼内容 茨城県つくば市および大洗町への日帰りバス旅行(筑波宇宙センターJAXA・ゆんたいパークの見学、海産物の買い物など) ▼対象 20歳未満の子どもを扶養しているひとり親家庭の母親と子 ▼定員 10人程度 ▼参加費 母親2千円、子ども1千円 ▼主催 行田市母子寡婦福祉会 ▼申し込み・問い合わせ 4月27

日(金)までに直接または電話で子育て支援課(内線262)

津軽三味線 民謡と舞踊の祭典 第37回チャリティーショー

▼日時 5月13日(日)午前10時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼入場無料 ▼主催 行田市民謡協会 ▼後援 行田市、行田市社会福祉協議会 ▼問い合わせ 岩崎 ☎55613946

映画「一枚のハガキ」上映会

▼日時 5月12日(土)①午前10時30分～午後0時30分 ②午後2時～4時 ③午後6時30分～8時30分 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼内容 新藤兼人監督が自分の体験を基に、戦争によって翻弄(ほんごう)される庶民の悲哀を描いた作品 ▼入場料 「前売り券」一般1千円、小・中学生・高校生800円【当日券】一般1千200円、60歳以上の方・大学生・障害者は1千円、そのほかは前売り券と同額 ▼チケット取り扱い 川島書店、忍書房、宮脇書店行田店 ▼主催 映画「一枚のハガキ」をみる会 ▼後援 行田市、行田市教育委員会 ▼問い合わせ 北埼玉教育

会館 ☎55310744

大正琴「和」チャリティーコンサート

▼日時 4月22日(日)午後1時開演 ▼場所 鴻巣市文化センタークレアここのす小ホール(鴻巣市中央29-1) ▼曲目 「いっも何度でも」「ふるさと」「Amazing Grace」ほか ▼入場料 800円(全席自由席) ▼主催 大正琴「和」チャリティーコンサート実行委員会 ▼後援 行田市教育委員会 ▼協賛 埼玉県芸術文化祭2012 ▼問い合わせ 大場 ☎0801567713285

熊谷流通センター 問屋町祭り2012

▼日時 5月13日(日)午前10時～午後4時※雨天決行 ▼場所 熊谷流通センター(熊谷市問屋町2-1-1) ▼内容 防災機器などの展示・体験、ディスプレイ商品(食品、雑貨、貴金属、衣料品など)の販売、電気自動車試乗、SLやエアテントなどのキッズコーナー、ゆるキャラ大集合など ▼後援 行田市 ▼問い合わせ 同センター事務局 ☎52812150

広告

不動岡市民大学受講生

	講座名	日時	講師	定員 (先着順)
A	韓国・歴史の旅	10月6日・27日、12月8日の土曜日 午前10時～11時30分	飯島清志さん (元不動岡高校教諭)	100人
B	徒然草を読む	10月6日・27日、11月17日、12月8日の土曜日 午後1時30分～3時30分	門谷修二郎さん (不動岡高校校長)	100人
C	英語で ディスカッション (all English)	5月26日、6月16日・30日、7月21日、9月29日、10月20日、11月3日、12月1日・15日の土曜日 午後2時～3時30分	野口 宏さん (不動岡高校教諭)	15人
D	楽しく絵を描く	6月30日、7月21日、8月4日の土曜日および8月5日の日曜日 午前10時～正午	関根典夫さん (不動岡高校教諭)	20人
E	聞いて納得!! サイエンス教室	6月23日、7月7日、9月8日、10月20日、11月17日、12月1日・15日の土曜日 午後2時～3時30分	不動岡高校教諭 7人	40人

- ▶場 所 不動岡高等学校教科研究棟
※A・B講座は3階大講義室、C講座は3階中会議室、D講座は1階美術室、E講座は2階科学実験室ほか
- ▶受講料 500円(いくつでも選択可)
- ▶申し込み 5月11日(金)までに希望講座名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記し、往復はがきまたはEメールで申し込みください。※返信あて名面に住所、氏名を記入してください。【郵送】〒347-8513 加須市不動岡1-7-45 県立不動岡高等学校市民大学事務局【Eメール】letter@fudooka-h.spec.ed.jp
- ▶問い合わせ 同校教頭 ☎0480-61-0140

▼日時 8月8日(水)～11日(土)

▼内容 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典への参加、長崎市長表敬訪問、被爆遺構巡りなど被爆地の様子や被爆者の取材をします。▼募集人数 全国から18人(4年生以上の小学生1人とその保護者1人の9組)※応募者多数の場合は抽選 ▼参加費補助 交通費、宿泊代、1組当たりの取材経費1万円 ▼申し込み はがきまたはEメールに住所、参加者氏名(ふりがな)・性別、お子さんの学校名・学年、電話番号、保護者氏名(ふりがな)・性別・押印(はがきの場合)、平和を願う一言メッセージを明記のうえ、5月7日(月)(当日消印有効)までに日本非核宣言自治体協議会事務局(長崎市平和推進課内)【はがき】〒852-8117 長崎市平野町7-8 【Eメール】info@nucreejapan.com

▼問い合わせ 同協議会事務局 ☎095-844-0623

春の山草展

▼日時 5月11日(金)～13日(日)午前9時～午後5時(13日は午後4時30分まで) ▼場所 コミュニティセンターみずしろギャラリー ▼入場無料 ▼問い合わせ 行田山草会新島宅 ☎556-1580

キタミソウの観察・星川の清掃活動

▼日時 4月22日(日)午前10時～11時 ▼集合場所 馬見塚第2集会所(西善院) ▼その他 長

市民ハイキング アカヤシオ咲く ミツモチ山(栃木)

▼日時 5月13日(日)午前6時 ▼集合場所 市内循環バスターミナル駐車場 ▼行程 八方ヶ原大間々台～ミツモチ山～八海山～八方ヶ原大間々台(バス利用) ▼歩行時間 約3時間30分 ▼参加費 3千円(乗り物代など) ▼定員 50人(先着順) ▼



靴などを履き、汚れてもよい服装でご参加ください。※軍手、ビニール袋などは事務局で用意 ▼問い合わせ 事務局長江袋宅 ☎557-0061

服装 長ズボン、長袖シャツ、帽子、登山靴、リュックサックなど歩きやすい服装 ▼持ち物 弁当、水筒、雨具(カッパなど)、靴下、下着など ▼申し込み 参加費を添えて4月15日(日)午前9時～11時30分に中央公民館第3学習室(みらい)内 ▼問い合わせ 行田山の会河田宅 ☎554-3450

募 集

親子記者事業参加者

広告

平成25年歌会始の詠進歌

- ▶**題** 「立」
※「立志」^{りっし}、「立春」^{りっしゅん}のような熟語でも、「立つ」、「立ち上がる」のように訓読してもよい。
- ▶**詠進要領**
- ①題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限る。
 - ②書式は、半紙(習字用)を横長に用い、右半分に題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(本名、ふりがな)、生年月日、職業(なるべく具体的に)を縦書きで記入。(無職の場合は、「無職」と書き、以前に職業に就いたことがある場合は、なるべく元の職業を書くこと。なお、主婦の場合は、「主婦」と書いてもよい)
 - ③用紙は半紙とし、毛筆で自書すること。ただし、海外から詠進する場合は、用紙は随意(半紙サイズ24cm×33cmの横長)とし、毛筆でなくてもよい。
 - ④病気または身体障害のため、毛筆で自書することができない場合は次のようにできる。
 - ・代筆(墨書)による。代筆の理由、代筆者の住所と氏名を別紙に書いて、詠進歌に添えること。
 - ・本人がワープロやパソコンなどを使用して印字する。この場合、これらの機器を使用した理由を別紙に書いて詠進歌に添えること。
 - ・視覚障害の方は、点字で詠進してもよい。
- ▶**注意事項** 次の場合は失格となる。
- ・題を詠み込んでいない場合
 - ・短歌の定型でない場合
 - ・用紙が縦長の場合
 - ・一人で2首以上詠進した場合
 - ・毛筆でない場合
 - ・すでに発表された短歌と同一または著しく類似した短歌である場合
 - ・歌会始の行われる以前に、新聞、雑誌、その他の出版物、年賀状などで発表した場合
 - ・④に記した代筆の理由書を添えた場合を除き、同筆と認められる場合
 - ・住所、氏名、生年月日、職業を書いてない場合や、その他詠進要領によらない場合
- ▶**応募期間** 9月30日(日)まで(当日消印有効)
- ▶**申し込み** 〒100-8111 宮内庁(封筒に「詠進歌」と書き添える)
- ▶**問い合わせ** 郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手を貼った封筒を添えて9月20日(木)までに、宮内庁式部職へ郵送。また、宮内庁ホームページ(<http://www.kunaicho.go.jp/>)を参照のこと。

教室

忠次郎蔵

「そは打ち教室16期生」
初級

- ▼**日時** 5月26日(土)午後2時30分
▼**場所** 忠次郎蔵
▼**定員** 18人(先着順)
▼**費用** 1千円
▼**持ち物** 三角巾、エプロン
▼**主催** NPO法人忠次郎蔵
▼**その他** 卒業生は蔵内に名前が掲載されます。また、希望者には引き続き中級、上級を用意しています。
▼**申し込み・問い合わせ** 同蔵 ☎555619088 (火)～日曜日の午前10

時(午後3時)またはホームページ(<http://忠次郎蔵.jp/>)

初心者弓道教室

- ▼**日時** 5月6日～7月15日の毎週日曜日(全11回)午前10時～正午
▼**場所** 総合公園弓道場
▼**対象** 市内在住・在勤で18歳～60歳の方
▼**定員** 15人
▼**費用** 3千500円
▼**主催** 行田市弓道連盟
▼**申し込み** 4月21日(土)・22日(日)の午後1時～4時30分に総合公園弓道場
▼**問い合わせ** 同連盟中島宅 ☎55910295

バドミントン教室

総合武術教室
春の体験教室

- ▼**日時** 5月11日～6月8日の毎週金曜日(全5回)午前10時～正午
▼**場所** 「グリーンアリーナ」メインアリーナC面
▼**対象** 初心者
▼**定員** 30人
▼**参加費** 1千円(保険料を含む)
▼**持ち物** 運動のできる服装、タオル、飲み物、体育館シューズ※ラケット、シャトルは主催者が用意
▼**主催** 行田市バドミントン連盟
▼**申し込み・問い合わせ** 笠原宅 ☎555610463 (午後1時以降)

- ▼**日時** 4月4日～5月31日の毎週水・木曜日(全16回、5月2・3日を除く)午後7時～9時
▼**場所** 「グリーンアリーナ」柔道場
▼**内容** 音楽に合わせて、空手やカンフーの基本を学び、カンフーで用いる武器の練習も行います。礼儀作法やリズム感も身に付き、ダイエットにも効果的です。
▼**対象** 3歳以上の方
▼**費用** 月額1千500円
▼**申し込み** 総合武術教室武活道 Martial Arts Life 代表 福田 ☎55410607

広告

硬式テニス教室

▼日時 4月21日～6月23日の
毎週土曜日(全10回) 午前9時
～10時30分※予備日6月30日、
7月7日 ▼場所 富士見公園
テニスコート ▼対象 小学生
▼定員 40人(1～3年生、4
～6年生それぞれ20人) ▼参加
費 3千円 ▼服装 運動しや
すい服装 ▼その他 貸与ラ
ケット数本有り ▼主催 行田
ジュニアテニスクラブ ▼後援
行田市テニス協会 ▼申し込
み・問い合わせ 月～金曜日の
午後7時～9時に同クラブ代表
横田宅 ☎554-8164

ソフトテニス教室

▼日時 4月8日～6月10日の
毎週日曜日(全10回) 午前9時
～11時 ▼場所 富士見公園テ
ニスコート ▼対象 初心者お
よび競技指向の方 ▼参加費
500円※参加当日徴収 ▼そ
の他 ラケットは貸し出し可
能、シューズは個人で用意 ▼
主催 行田市ソフトテニス連盟
▼申し込み 参加当日テニス

コートにて ▼問い合わせ 同
連盟理事長大西 ☎080-
5429-2209【Eメール】
mariah_carey@yahoo.co.jp

(財) 行田市産業・文化・ スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ



産業文化会館
TEL556-6371
FAX556-6372



商工センター
TEL553-0510
FAX553-2021



古代蓮会館
TEL559-0770
FAX559-0784



グリーンアリーナ
TEL553-3377
FAX553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



古代蓮会館
グランドオープン記念
無料開放

古代蓮会館を無料開放しま
す。展示室のジオラマや蓮の
シアター、展望室からのパノ
ラマをお楽しみください。そ
のほか、宮沢賢治の原作アニ
メシリーズ上映会「氷河ねず
みの毛皮」(4月21日(土))、注

文の多い料理店」(22日(日))
を行います。

▼期日 4月21日(土)・22日(日)
▼その他 露店市を開催しま
す。



古代蓮の里
ゴールデンウィーク
キャンペーン

古代蓮会館に入館した小
中学生を対象にスタンプラ
リーを開催し、スタンプを全
部そろえた方に景品をプレゼ
ントします。※入館料200
円が必要

▼期日 5月2日(水)～6日(日)
▼その他 景品が無くなり次
第終了する場合があります。



週末よしもと 行田
爆笑ステージ!!

▼日時 6月24日(日)午後5時
30分開演 ▼場所 産業文化
会館ホール ▼出演 ロザ
ン、オリエンタルラジオ、は
んにや、キングコング、パン
クブー、渡辺直美、ふく
ろとじ(埼玉県住みます芸人)
ほか ▼入場料 全席指定
【前売り券】3千500円【当
日券】4千円 ▼チケット取
り扱い 4月21日(土)午前9時

から産業文化会館ほか各ブレ
イガイドで発売(電話受け付
けは翌日午前10時から)



小椋佳「歌談の会」
振り替え公演

▼日時 5月12日(土)午後6時
開演 ▼場所 産業文化会館
ホール ▼入場チケット 振
り替え公演の入場には、現在
お持ちのチケットがそのまま
有効となります。▼チケット
ト払い戻し 4月22日(日)まで
※受け付けは午前9時～午後
5時に同館窓口(期限を過ぎ
ての払い戻し不可) ▼チケッ
ト販売 振り替え公演チケッ
トは、全席指定4千500円
(先着順)で販売中。



広告

ぎょうだ
歴史系譜 217
忍城物語 7

成田氏の登場

今年の秋には、忍城水攻めを題材にした映画「のぼうの城」が公開されます。今回の歴史系譜から「忍城」に焦点を当てて、さまざまな角度からその歴史を紹介してみたいと思います。

忍城を拠点に戦国時代を生き抜いた成田氏ですが、その起源は平安時代までさかのぼります。成田氏の菩提寺である熊谷市の龍淵寺が所蔵する「成田系図」によれば、国司(国の長官)として武蔵国に赴任してきた藤原忠基の子宗直が騎西郡司を務め、その子孫助高が成田姓を名乗ったとされます。

このころの成田氏に関する有名な逸話があります。源氏の棟梁源頼義が安倍貞任を討つため、奥州に向かう途中、武蔵国を通過しました。成田助高は頼義を出迎え、両者は道で出会いますが、お互いに下馬をしてあいさつを交わしました。以後、成田家では大将同士が礼を交わすときは下馬するのが作法になったとされ、このことが後に鎌倉の鶴丘八幡宮で上杉謙信の怒りを買う原因となりました。



成田氏館跡

た。話の真偽は定かではありませんが、名門の血統を引くことを自認していた成田氏らしい逸話です。

源頼朝が平家を討つために挙兵すると、成田氏は源氏に従い、鎌倉幕府の御家人となりました。頼朝は文治5年(1189)に平泉の藤原泰衡を討つために出兵しますが、この中に成田七郎助綱がいました。成田氏はこのときに戦功をあげ、陸奥国鹿角郡内(秋田県鹿角市)に領地を与えられたとされます。また、鎌倉時代中ごろには幕府が閑院内裏(上皇や天皇の別宅)や京都六条八幡宮の造営費用を御家人に求めたときの目録にも、多くの武蔵武士たちと共に成田氏が名を連ねています。

しかし、鎌倉時代後期になると成田氏の地位がみられます。親戚の安保行員や子の基員が陸奥国の領地をはじめ、成田氏の本拠地である成田郷の支配権を譲り受けるようになりました。さらに基員は安保本家から独立して、成田氏の名跡を継ぎ、成田姓を名乗ったとされます。この安保系の成田氏が北武蔵の領主として戦国時代を迎えることとなります。

(郷土博物館 鈴木紀三雄)

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこぜにちゃん分かりやすく紹介します。

こぜにちゃんが行く!
 with フラベス

ゼリーフライ

みなさん!お待たせしました。テレビや雑誌などで取り上げられ、今や行田を代表するB級ご当地グルメ「ゼリーフライ」を紹介します。

100年近く行田で愛されているゼリーフライは、おからとジャガイモをベースに細かく刻んだ野菜を混ぜ合わせ、小判型に素揚げをして、ソースに浸したものだ(みんな知ってると思うけど…)。

行田を紹介するときは、必ずゼリーフライを話題に挙げてくださいな。珍しい名前だから、注目されること間違いなしだよ。みんなと一緒に、行田のゼリーフライを全国にPRしていきましょう。

フラベスは来月紹介するから待っててね。



撮影協力:かねつき堂

今月の表紙

3月18日、「のぼうの城フェスティバルin行田」が開催され、大勢の来場者でにぎわいました。

戦国武将隊によるイベント「忍城春の陣」では、忍城おもてなし甲冑隊を含め4武将隊が集結。迫力のある演舞の披露やユーモア溢れるトーク、来場者との記念撮影会などを行い、フェスティバルに訪れた方全員に最高の「おもてなし」をしていました。(関連記事26ページ)

■市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。

■市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

■市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。

ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています